2025年度　中部支部通常総会

2025年6月4日（水）

15:00～16:00

公益社団法人 自動車技術会 中部支部

議　案

1. 2024年度 支部事業報告…P3

2. 2024年度 支部会計決算報告…P21

3. 2024年度 支部事業および会計監査報告…P26

4. 2025年度 支部役員異動（審議案件）…P27

5. 2025年度 支部方針および事業計画…P28

6. 2025年度 支部予算…P46

議案1. 2024年度 支部事業報告

1．概要

2．2024年度詳細

（1）会員数推移

（2）役員会

（3）支部事業*

資料（巻末に掲載）

(別紙1) 会員状況報告

(別紙2) 2024年度　支部役員会実施報告

(別紙3) 2024年度　中部支部事業実績

（3）支部事業*

① 見学会

② 技術講習会

③ 技術交流会

④ 体験型講習会

⑤ 総会講演会

⑥ 技術者懇談会

⑦ 支部報

⑧ 学生自動車研究会

⑨ 社会貢献「キッズ・モノづくりワンダーランド」

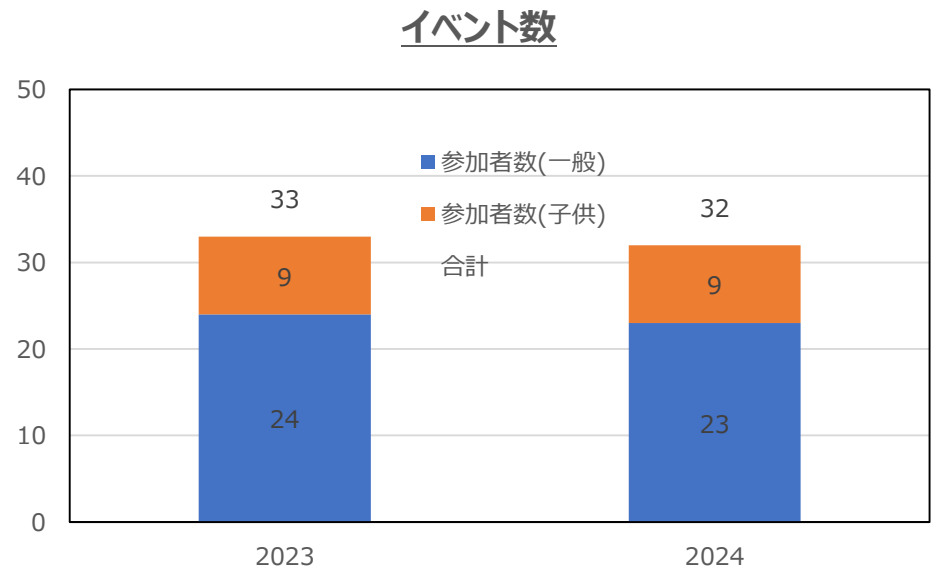
⑩ 新技術領域への取組

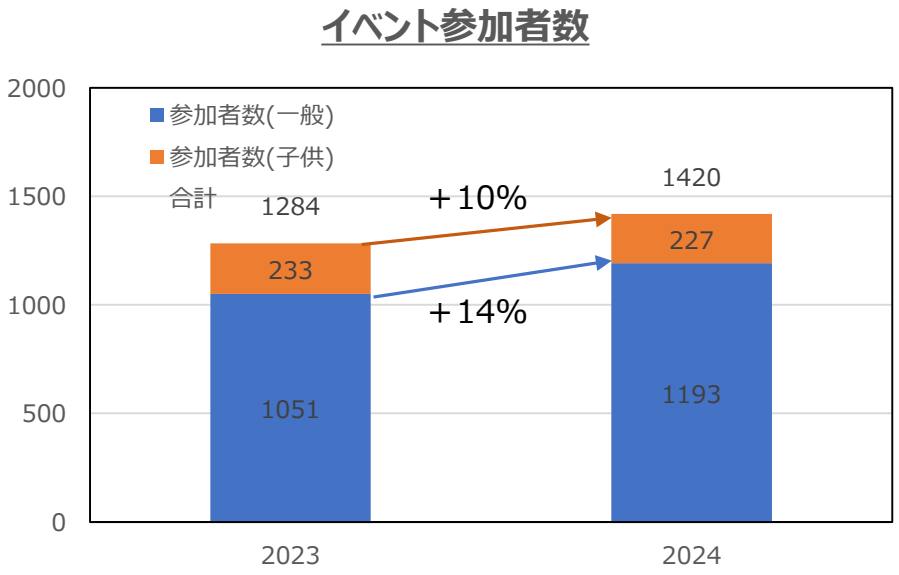
⑪ ワーキング（人テク）研究発表会，講演会

⑫ 協賛ほか

1. 概要　-2023年度比較-

1．全体概要(中部支部主催イベント)





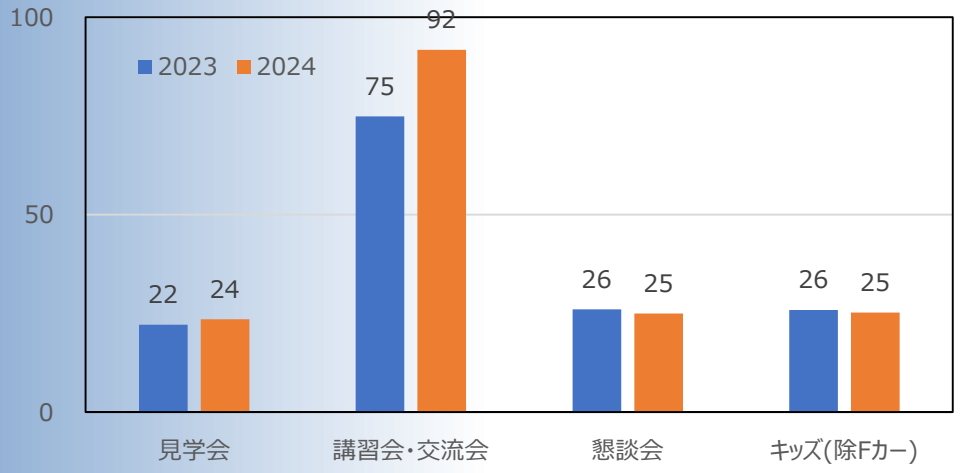
イベント数は▲1
・見学会▲２（相手都合）
・技術者懇＋１

参加者数は＋136
・一般＋142
・子供▲6

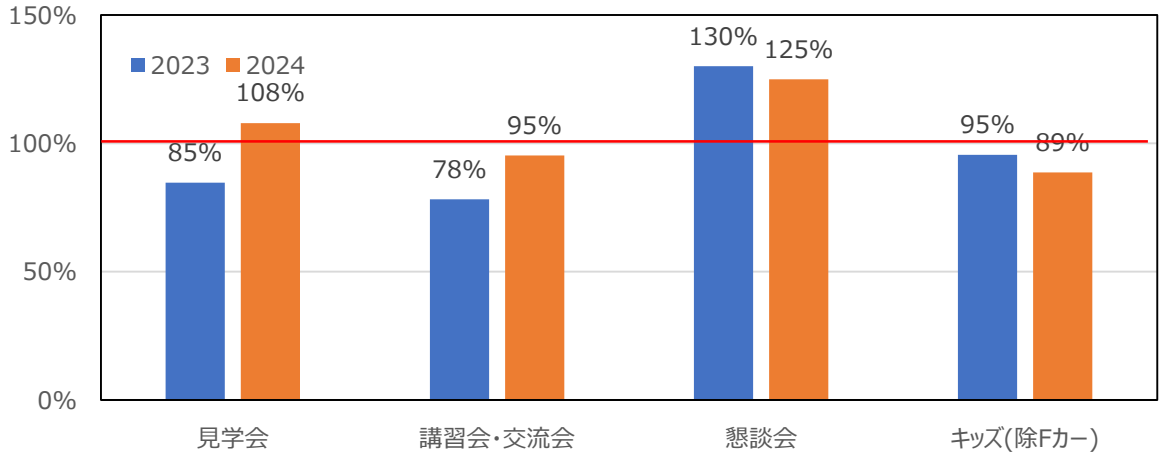
イベント数減に対し、総参加者数は大幅増

2．個別イベント概要

平均参加者数



対募集比（参加者数/募集数）



・講習会・交流会の参加者数増
・他イベントもほぼ前年並

・見学会、講習会・交流会の比率増
・懇談会は募集数以上の参加

・コロナ禍から回復傾向
・募集数に対しても改善され、企画、広報の効果が出ている

2．2024年度詳細

(1) 会員数推移 [詳細は別紙1参照]

【2024年度末】

20,173名で、157名減少。 （参考：2022年度は273名減少，2023年度は812名減少）

入会キャンペーン（本部主催，39歳以下対象）効果で、**794人入会**（正会員527．学生会員267）。

一方、退会者数が入会者数を上回る傾向は不可避。（定年退会による）

【2025年度対応】

入会キャンペーンは継続のため、各社の入会斡旋を期待。（期間：2025年4月1日～2026年2月20日）

また支部独自でキャンペーン入会者向け特典イベントを企画（見学会、技術講習会など）。

(2) 役員会 [詳細は別紙2参照]

・合同役員会：４回（リアル２回、オンライン２回）

・担当幹事会：4回（リアル開催）

・通常総会：１回（リアル開催）

(3) 支部事業 [全体実績は別紙3参照]

以下、各支部事業について総括。

【中部支部オリジナル特典】

今年度、39歳以下で入会の方が対象、
〔23,24年度入会サポートクーポンお持ちの方も対象〕
中部支部企画イベントの、
- **技術講習会…無料**
- **見学会…無料 (先着5名優先枠設定)**
- **体験型講習会…無料 (先着5名優先枠設定)**
- **技術交流会…無料 (先着5名優先枠設定)**
- **若手技術者懇談会…無料**
- **中堅技術者懇談会…無料**
- **女性懇談会…無料**

（3）支部事業

2024年度実績一覧は別紙3(P54)を参照

（3-1）見学会
（3-2）技術講習会
（3-3）技術交流会
（3-4）体験型講習会
（3-5）講演会（総会）
（3-6）技術者懇談会
（3-7） 支部報
（3-8） 学生自動車研究会
（3-9） 社会貢献
（3-10）新技術領域への取組
（3-11）ワーキング（人テク）研究発表会・講演会
（3-12）広報活動 (事務局)
（3-13）協賛

（3-1）見学会

回数	開催月	見学先	目標	結果	備考
①	5月	ヤマハ発動機　本社工場 (中止)	–	–	
②	6月	eve autonomy (イブ・オートノミー)	20	16	
③	7月	NTN　岡山製作所	20	25	募集後、定員を20→25に増員(見学先承諾)
④	8月	モリタ　三田工場	20	23	募集後、定員を20→25に増員(見学先承諾)
⑤	9月	航空自衛隊　浜松基地	35	30	
⑥	10月	北川工業　春日井事業所	20	24	募集後、定員を20→25に増員(見学先承諾)
⑦	11月	京都機械工具　KTCものづくり技術館	20	19	
⑧	11月	SUBARU航空宇宙カンパニー　半田工場	30	29	
⑨	12月	トヨタ博物館	20	25	募集後、定員を20→25に増員(見学先承諾)
⑩	12月	海洋研究開発機構	15	14	
⑪	1月	大同特殊鋼　星崎工場	20	17	
⑫	2月	JERA 碧南火力発電所	20	36	募集後、定員を20→40に増員(見学先承諾)
⑬	2月	中止	–	–	
合計			240	258	見学先のご厚意により増員でき、目標を上回った (平均参加率は107.5%)

2024年度の振り返り

・開催した全11回の内、10回の見学会で開催直前でのキャンセルが発生。当日までに欠員補填のリカバーが十分できなかった。

2025年度に向けて

・開催直前のキャンセル(2~3名)を見込んで、見学先と定員プラスアルファーの参加人数の受け入れが可能か調整を行う。

（3-2）技術講習会

開催回	開催日	メインテーマ	会場/Web	目標	結果	展示や講師とのやり取り工夫
第1回	4月19日	『安全・魅力なクルマづくり』	アクトシティ浜松	120名	98名	会場後ろにシート等展示、講師とQ&A
第2回	7月22日～8月9日	「未来の産業を切り拓く! カーボンニュートラル社会実現へのアプローチ」	オンデマンド	120名	205名	WEBで質問、後日まとめてQ&A公開
第3回	9月18日～10月8日	『シン・くるま挙動～BEV・自動運転時代になってもまだまだ楽しめる！くるまの走りの質を向上させる技術の進化～ 』	オンデマンド	120名	252名	↑
第4回	10月18日	『市場を進化させるクルマたち』	三島市民文化会館	120名	84名	会場玄関で実車展示、終了後に講師とQ&A
第5回	12月20日	「未来を走るエコモビリティ：革新技術と持続可能な交通の挑戦」	ウインク愛知	120名	90名	終了後に講師と挨拶・Q&A

2024年度の振り返り

・会員への優遇措置をして、第2回～第5回で「参加費無料」とした結果、全体で723名に参加いただき、昨年の526名から大幅に増加
・リアル開催（第1、4、5回）では募集目標を下回り、企画内容や開催方法の工夫が必要
・第3回で経費削減のため、事前接続テストの自前化では一定の効果があったものの、動画編集は煩雑で断念

2025年度に向けて

・第1回～第４回まで「会員無料」を継続（第5回はITSワールド併催のため、有料）
・第3回で「リアル開催＋オンデマンド配信」による聴講者の更なる満足度向上を試行

（3-3）技術交流会

ねらい：同じ分野の研究・開発に携わっている技術者・研究者の研鑽と相互交流

実施内容：

内容	開催日時	場所	参加者数	開催概要
第１回	7月12日（金） 10:00～17:30	刈谷市総合 文化センター	講師4名 参加者14名	・テーマ **「カーボンニュートラルに向けた燃焼技術」** ①講演（40分×講師4名） ②全体討議（事前アンケートの期待と質問に講師・参加者がコメント、約1時間） ③グループ討議（講師がリーダー、テーマを与えて、50分×2回）
第2回	2025年 1月31日（金） 12:30～19:30	刈谷市総合 文化センター	講師4名 参加者25名	・テーマ **「CN実現に向けた”e-モビリティパワーソース”について聞こう・語ろう」** ①講演（40分×講師4名） ②全体討議（事前アンケートの期待と質問に講師・参加者がコメント、約1時間） ③懇親会（懇親会場にて講師、参加者、スタッフ参加の約2時間の討議と相互交流）

・事前Webアンケート（記名で回答：本会への期待と質問、討議希望の講師名）を実施

2024年度の振り返り

懇親会場にて講師、参加者、スタッフ参加の約2時間の討議と相互交流を行った第２回の実施方法が好評であった。

2025年度に向けて

第2回の実施方法を踏襲し、年２回開催を予定

（3-4）体験型講習会

2024年度 モビリタ 低ミュー路でのVSC限界体験

2024年度 モビリタ 高速フルブレーキング体験

2024年度実施内容

2024年11月7日(木) トヨタ交通安全センター モビリタ（富士スピードウェイ内）

・参加者：17社24名 ※入会サポート/キャンペーン対象者 7名

・参加費：会員は無料

・講習内容：○死角確認、○運転姿勢、◎高速フルブレーキング、
○低ミュー路ブレーキング、 ◎低ミュー路旋回

2024年度の振り返り

・「日常では経験できない車の挙動を体験」することに興味を持っていただき、21社55名と多くの申込みがあった。
また、今まで参加のなかった静岡県東部、関東、東北地域からも申込みいただけた。

・会場変更の初年度のため、時間的な余裕を十分とった運営をしたことで、講習時間が短くなり体験できないプログラムがあった。

2025年度に向けて

・集合時間を変更せずに開始時間を早め、解散時間を30分延長することで2つのプログラムを追加する。

・プログラムを追加することでより多くの方に興味を持っていただける体験型講習会とする。

（3-5）総会講演会

2024年度実施内容

2024年6月6日(木)　16:10－17:30

・講師：**名古屋工業大学　大学院工学研究科　教授/稲盛科学研究機構フェロー**
田中 由浩 様

・テーマ：**『触知覚原理に基づくデザインとその価値：触感設計と感覚運動支援』**

・参加者：125名

2024年度の振り返り

・自動車技術者にとってあまり知見のない領域のテーマを選定したことで、興味深く聞いていただくことができた。

・体験展示も実施していただいたことで、講演だけでは実感しにくい触覚について、より深く理解することができた。

2025年度に向けて

・今後自動車技術に展開されることが期待される最新技術からのテーマ選定を行う。

体験デモ

触錯覚

触感デザイン

触覚の情報化

身体拡張

（3-6）技術者懇談会

2024年度実施結果

内容	開催日時	場所	参加者数	開催概要
若手技術者懇談会	7月19日(金) 9:30～17:00	AichiSkyExpo	11社 24名	・テーマ **「その先のテクノロジーに触れ、仲間と共有し、明日からの仕事に活かそう！ 」** ・人とくるまのテクノロジー展NAGOYA会場にて、展示会見学を交えた懇談会を初めて実施。 ・Techno Revolutions LLC CEO 加藤喜昭氏講師による講演会を開催。
中堅技術者懇談会	10月11日(金) 9:00～17:30	ウィンクあいち	11社 27名	・テーマ **「エンジニアとして大切にすべき心 ～これまでの経験、葛藤を語り合い、今後に活かす～ 」** ・『これからの自動車づくり、今までと同じやり方でいいのか！』という観点で グループ懇談を実施。 ・Techno Revolutions LLC CEO 加藤喜昭氏講師による講演会を開催
女性懇談会	2025年 2月7日(金) 10:00～16:30	Lucy’s CAFÉ ＆DINING	8社 24名	・テーマ **「わたしらしく働くために」**（４つの小テーマでグループワークを実施） ・技術者に限定せず、広く参加者を募集。人事・女性活躍担当者の参加あり。 ・女性アドバイザー、担当理事のご経験をお話いただくパネルディスカッションを実施

2024年度の振り返り

・展示会見学を含めた懇談会（若手技術者懇）は、応募も早くから集まり、関心が高かった。
・入会サポート参加者を無料にしたことで各社参加しやすくなった

2025年度に向けて

・2024年度実施内容を継続

（3-7）支部報

「宙舞」発刊号	記事	
前号（95号） ’24年9月25日発行 	**特集 「変化を進化につなげる」** ・絶滅を逃れた恐竜は鳥として進化を続けている ・サーキュラーエコノミー構築に向けて ・日本初の快挙！「LEV-2」自律型超小型月面探査ロボット ・世界初「本格営業運行」のDMV ・スポーツの可視化テクノロジー **モータースポーツ** ・フォーミュラーEの醍醐味	**自動車豆知識** ・ETC/ETC2.0について ・エアバッグ **シリーズ中部** ・歴史や文化、人の営みが息づく「坂」 **その他** ・いっぷくしよまい（６件） ・支部事業報告
後号（96号） ’25年1月31日発行 	**特集 「復活」** ・日本橋に青空を取り戻す ・新公共交通の模範となるライトラインの挑戦 ・V字回復を果たした「地球の歩き方」の挑戦 ・実はすごい果実“あけび” ・これからのまちづくりに木の温もりを再び **モータースポーツ** ・ラリーアート復活に向けて	**自動車豆知識** ・水素エンジンの混合気形成 ・カーコーティングの意味と進化 **シリーズ中部** ・中部７県のロケ地探訪 **その他** ・いっぷくしよまい（8件） ・支部事業報告

2024年度の振り返り

・ワンクリック閲覧の導入により支部報の閲覧数が**導入前の２倍以上増加**

・**収支が悪化** ▲約80万円（修正回数の増加、寄稿数減に伴い、ライター利用の増加など）

2025年度に向けて

・全国の会員が関心を持てる自動車に限らない**幅広い情報を分かり易く**提供する

・**収支バランスの取れた**活動を進める（効率的運営、ライター費用削減など）

（3-8）学生自動車研究会

●実施行事

行　事	頻　度	内　容　・　狙　い
学生委員会	5回（4月、7月、10月、12月、2月）	イベント計画、イベント準備の進捗確認、イベント報告、など
参与会	2回（4月、10月）	イベント計画確認、イベント報告
安全ミーティング	5回（4月、7月、10月、12月、2月）	安全意識向上
安全講習会	1回（5月）	安全のための知識の習得
中部支部試走会	2回（8月 2日連続、9月）	フォーミュラ車両の走行テスト、翌年の車両開発のためのデータ取得
カート走行会	1回（2月）	運転技術向上、レースオフィシャルの練習、大学間の交流
交流会	2回（6月、3月）	学生フォーミュラのチーム運営、静的競技などを題材に議論し、大学間の交流を図る
ものづくりセミナー	1回（5月）	ものづくりにおける、重要なポイント、楽しさ、難しさを、新入生に体験してもらう
テクニカルセミナー	1回（12月）	エンジンに関する知識・技術の向上
レーステスト見学会	1回（2月・3月）	レースチームメンバーとしての動きや、最新のレースにおける技術を学ぶ
学術講演会	1回（3月）	専門家による自動車に関する講演

2024年度の振り返り

・一部延期になった行事もあったが、当初の予定した行事をすべて実施することができた。

・フォーミュラ試走会は、大会運営の方のご協力もあり、大きなトラブルなく安全に実施することができた。

2025年度に向けて

・安全意識が薄れないように、常に安全を意識してイベントを計画・実施する。

(3-9) 社会貢献活動

2024年度 開催実績

人数は参加した子供の数　　は親子教室

回	開催日	開催場所		開催	W	E	R	F	
第1回	4月21日(日)	岐阜県先端科学技術体験センター	岐阜県瑞浪市	終了	19名	12名	-	94名	125
第2回	5月18日(日)	こまつの杜 ①	石川県小松市	終了	11名	-	-	-	11
第3回	6月9日(日)	こまつの杜 ②	石川県小松市	終了	16名	-	-	-	16
第4回	7月7日(日)	四日市公害と環境未来館	三重県四日市市	終了	23名	12名	-	-	35
第5回	9月29日(日)	みえ こどもの城	三重県松阪市	終了	-	14名	15名	-	29
第6回	10月20日(日)	福井県児童科学館	福井県坂井市	終了	19名	14名	-	65名	98
第7回	11月10日(日)	富山市科学博物館	富山県富山市	終了	-	14名	18名	64名	96
第8回	1月19日(日)	焼津天文科学館	静岡県焼津市	終了	-	12名	-	75名	87
第9回	2月16日(日)	豊橋市視聴覚教育センター	愛知県豊橋市	終了	16名	11名	-	75名	102
									599

①ウインドカー組立・改良: W 、 ②小型エンジン分解組立: E 、 ③ロボットカープログラミング: R 、④学生フォーミュラカー展示: F

2024年度の振り返り

・フォーミュラカー展示も増え、年間約600名の子供が参加。 参加者/保護者の評価は高く、継続開催希望の声多数

2025年度に向けて

・キッズエンジニアのSky Expo開催に伴い 参加協力

・2026年活動継続のため、参加委員の習熟と引継ぎを進める

（3-10）新技術領域への取組

2024年度の振り返り

〇【中部地域の仲間づくり】をテーマとして中部支部エリア企画を実施（10ブースの出展）

・中部支部リアルブースを出展し、中部支部のイベント活動を紹介/会員募集を実施により、
会員の方からイベント活動への質問を多数受け、さまざまな意見交換を行うことができた。

・開催後の意見交換において、エリア企画への出展に高評価をもらった。

〇広報活動

・色々な方と意見交換した結果を踏まえ、ターゲットを「会員向け」の視点から「会員外」の方にも
興味を持ってもらえるポスターへと刷新。

・認知度向上を目的として行政/団体へ広報活動に関しては、「過去に接点があった団体でも
担当者の交代により交流が途切れてしまうケースがあることがわかった。
→　新しいコンタクトも必要だが、継続的な広報活動が重要

2025年度に向けて

・24年度の振り返りを鑑み、「魅力を伝える」という視点で広報活動を行う。

・新たな団体とのコンタクトにより【人テク展】への来訪者数を増加させるための活動は強化

・過去につながりのできた団体に対しても継続的なフォローにより中部支部の活動を認知してもらえるよう広報活動を実施する。

（3-11）ワーキング（人テク）

ねらい

会員の人材育成、および技術者研鑽を狙いとし、開催する。

概要

「**人とくるまのテクノロジー展2024 NAGOYA**」に合わせて開催。

＜講演会：7月17日(水) ＞

講師	講演タイトル
(株)日立製作所　研究開発グループ主管研究長 中津 欣也 氏	EVが気持ちよく活躍するモビリティシステムの開発
名古屋大学大学院　生命農学研究科　教授 山本 一清 氏	森林情報のDX化とCO2 吸着量について

中津氏

山本氏

※ 支部報告への写真利用了承済み

＜研究発表会：7月18日(木)＞

第1会場 ブロック	件数	第2会場 ブロック	件数
1.シャシ・ボデー	3	1.要素技術/フリー	3
2.フリー	3	2.エレクトロニクス/フリー	3
3.生産技術/要素技術	3	3.パワートレイン	3
4.環境/フリー/CASE・MaaS	3	4.パワートレイン/フリー/安全	4

2024年度の振り返り

・講演会：関心を引いたが、本部企画とのダブり感が課題。　研究発表会：レクチャーは好評。開催時間と件数のバランスを配慮。

2025年度に向けて

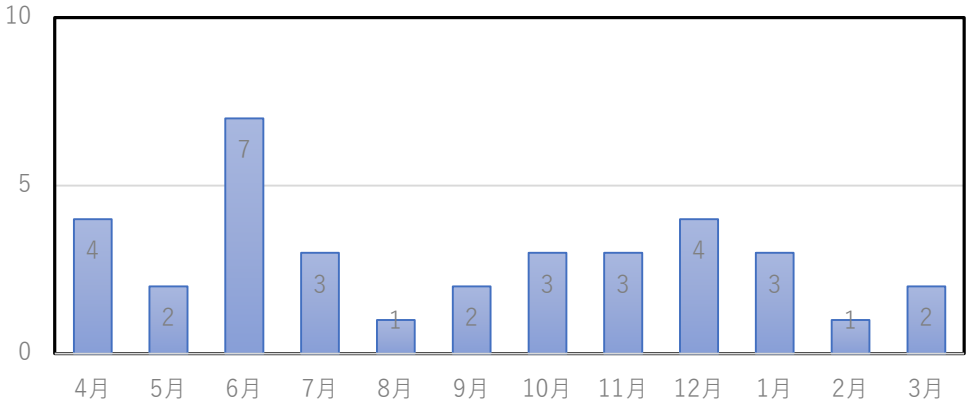
・講演会：企画を本部に一元化。　研究発表会：基本は2024年を踏襲。新たな試みを加える。

(3-12)広報活動（事務局）

HPのバナーは目に留まる表現

ﾒﾙﾏｶﾞは3か月先ｲﾍﾞﾝﾄ案内

HPは状況に応じ都度更新



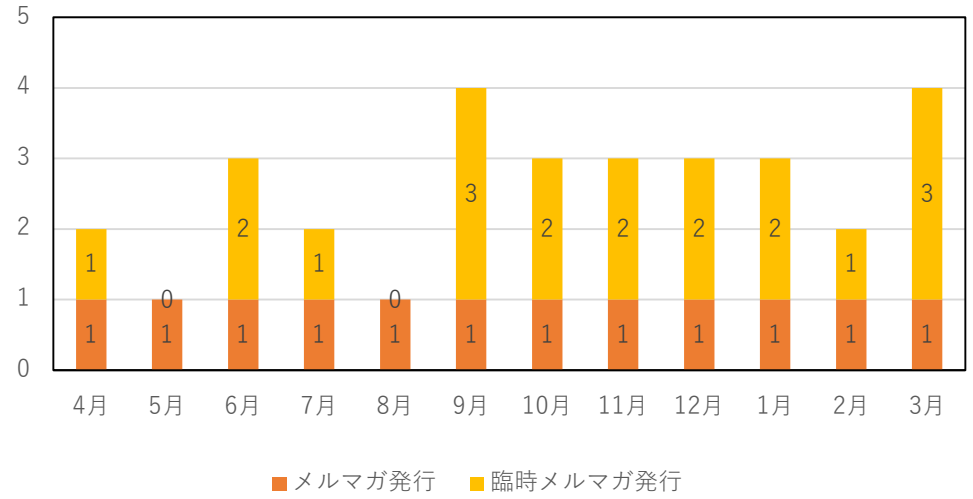
2024年度振り返り

・HP更新・表現…都度更新、トップ画面のバナーは目に留まる工夫
・臨時メルマガ発行 …見逃し配信として、イベントや支部報を再案内
・支部報の事業報告…写真を多く取り入れて解りやすく編集
・メルマガ表現の改善…表現を調整する幹事を割り当て運用

2025年度に向けて

・メルマガ・HPは、状況と内容を踏まえ現運用を継続
・表現方法は、より魅力あるワードや写真で告知

臨時ﾒﾙﾏｶﾞ発行は19件



（3-13）協賛

狙い

知識の幅を広げ、関連団体との連携を深めることで、会員サービスの向上を図る。
（協賛することで自技会会員であれば、**参加費の割引が適用**）

協賛団体	回数	内容
高分子学会東海支部	2	シンポジウム，講習会
色材協会中部支部	4	セミナー、講座、見学会
精密工学会東海支部	1	講習会
日本機械学会東海支部	2	講演会，講習会
日本設計工学会東海支部	7	講演会，講習会，見学会、フォーラム
名古屋市工業研究所	4	講演会、セミナー
合計	20	

2024年度振り返り

他学会および団体等の**６機関**、**２０事業**に協賛協力（上表は24年度実績）

2025年度への取組み

会員サービスおよび自動車業界発展のため、引き続き関連団体と連携を進める

議案２．2024年度　支部会計決算報告

（2024年4月1日～2025年3月31日）

単位：円（除消費税）

科　目		2024年度 予算(a)	2024年度 決算(b)	差額 (b)-(a)
収入	当期収入合計（A） 交付金＋事業収入	20,946,000	22,857,529	1,911,529
	前期繰越収支差額	8,498,934	8,498,934	0
	収入合計（B）	29,444,934	31,356,463	1,911,529
支出	事業費	20,846,000	24,077,069	3,231,069
	当期支出合計（C）	20,846,000	24,077,069	3,231,069
当期収支差額　（A)－(C)		100,000	▲ 1,219,540	▲ 1,319,540
次期繰越収支差額　(B)－(C)		8,598,934	7,279,394	▲ 1,319,540

2024年度 支部会計決算報告

■収入

科目		行番号	2024年度 予算	2025年3月 累計 予算(a)	2025年3月 累計 決算(b)	2025年3月 累計 差額(b−a)	備考 (差額の主な要因)
収入	1. 交付金	1	11,428,000	11,428,000	11,428,000		
	(1)本部交付金	2	10,228,000	10,228,000	10,228,000	0	
	(2)特別交付金	3	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	社会貢献:90万円、学生フォーミュラ:30万円
	2. 事業収入	4	9,518,000	9,518,000	11,417,212	1,899,212	
	(1)支部通常総会	5	650,000	650,000	809,094	159,094	参加者数増
	(2)講習会・交流会	6	1,848,000	1,848,000	774,540	▲ 1,073,460	
	a)第1・4回技術講習会	7	720,000	720,000	389,090	▲ 330,910	第4回:正会員参加費無料化
	b)第2・5回技術講習会	8	500,000	500,000	100,000	▲ 400,000	正会員参加費無料化
	c)第3回技術講習会	9	300,000	300,000	18,182	▲ 281,818	正会員参加費無料化
	d)技術交流会	10	328,000	328,000	267,268	▲ 60,732	
	(3)技術者懇談会	11	210,000	210,000	172,726	▲ 37,274	
	(4)体験型講習会	12	350,000	350,000	0	▲ 350,000	正会員参加費無料化
	(5)見学会	13	390,000	390,000	404,534	14,534	
	(6)研究発表会	14	0	0	0	0	
	(7)支部報刊行	15	5,620,000	5,620,000	5,571,818	▲ 48,182	
	(8)学生関連	16	450,000	450,000	366,000	▲ 84,000	
	a)学自研	17	150,000	150,000	129,636	▲ 20,364	
	b)中部学生フォーミュラ	18	300,000	300,000	236,364	▲ 63,636	
	(9)会員関連		0	0	3,318,500	3,318,500	人テク展名古屋 中部支部企画展示出展料
	3. 雑収入	19	0	0	12,317	12,317	
	当期収入合計(A) 1〜3の合計	20	**20,946,000**	**20,946,000**	**22,857,529**	**1,911,529**	
	4. 前期繰越収支差額	21	8,498,934	8,498,934	8,498,934	**0**	
	収入合計(B)	22	**29,444,934**	**29,444,934**	**31,356,463**	**1,911,529**	

別紙4(P55)を参照

2024年度 支部会計決算報告

■支出

科目		行番号	2024年度 予算	2025年3月 累計 予算(a)	2025年3月 累計 決算(b)	2025年3月 累計 差額(b-a)	備考 (差額の主な要因)
支出	1. 事業費	23	20,846,000	20,846,000	24,077,069	3,231,069	
	(1)支部通常総会	24	1,641,000	1,641,000	2,018,587	377,587	軽飲食費増(参加者増)
	(2)講習会・交流会	25	2,355,000	2,355,000	2,448,327	93,327	
	a)第1・4回技術講習会	26	583,000	583,000	777,377	194,377	会場費増(値上げ)
	b)第2・5回技術講習会	27	783,000	783,000	832,465	49,465	
	c)第3回技術講習会	28	545,000	545,000	412,111	▲ 132,889	オンライン費用減(一部内製化)
	d)技術交流会	29	444,000	444,000	426,374	▲ 17,626	
	(3)技術者懇談会	30	916,000	916,000	617,432	▲ 298,568	会場費減(人テク展名古屋会場利用により本部負担)
	(4)体験型講習会	31	1,276,000	1,276,000	528,191	▲ 747,809	会場費減(開催地変更)
	(5)見学会	32	1,761,000	1,761,000	1,063,292	▲ 697,708	バス費用減(2回の開催中止および北陸地区中止のため)
	(6)研究発表会	34	81,000	81,000	57,065	▲ 23,935	
	(7)支部報刊行	33	5,350,000	5,350,000	6,600,039	1,250,039	原稿料増(外部ライター4回→8回)
	(8)社会貢献活動	35	2,157,000	2,157,000	2,557,128	400,128	備品運搬費増(値上げ)
	(9)学生関連	36	1,230,000	1,230,000	1,483,137	253,137	
	a)学自研	37	460,000	460,000	494,814	34,814	
	b)中部学生フォーミュラ	38	770,000	770,000	988,323	218,323	試走会備品パイロン購入
	(10)刊行物出版	39	0	0	0	0	
	(11)会員関連	40	1,750,000	1,750,000	3,466,892	1,716,892	人テク展名古屋 中部支部企画展示設営費増
	(12)役員会	41	1,288,000	1,288,000	1,970,835	682,835	
	a)夏季役員会	42	630,000	630,000	693,078	63,078	
	b)新年役員会	43	630,000	630,000	818,384	188,384	軽飲食費増(参加者増)
	c)春季役員会・秋季役員会	44	0	0	287,110	287,110	会場費増(25年度秋季前払い)
	d)担当幹事会	45	28,000	28,000	172,263	144,263	会場費増(25年度6月幹事会前払い)
	(13)共通	46	1,041,000	1,041,000	1,266,144	225,144	職員出張費増
	当期支出合計(C)	47	**20,846,000**	**20,846,000**	**24,077,069**	**3,231,069**	
当期収支差額(A)－(C)		48	**100,000**	**100,000**	**▲ 1,219,540**	**▲ 1,319,540**	
次期繰越収支差額(B)－(C)		49	**8,598,934**	**8,598,934**	**7,279,394**	**▲ 1,319,540**	

別紙4(P55)を参照

2024年度 支部会計決算報告

＜収支改善↗主な事業＞

① 見学会　➡ 2回分の開催中止および北陸地区中止によるバス費用減

② 体験型講習会　➡ 会場変更による運営委託費減

③ 会員関連　➡ 人テク展名古屋 中部支部企画出展収入計上

＜収支悪化↘主な事業＞

① 支部報刊行　➡ 外部ライターを4回から8回に増やすことによる原稿料増

② 社会貢献活動　➡ 値上による備品運搬費増

③ 役員会　➡ 参加人数が想定を上回ったことにより、軽飲食費増

＜繰越金額の推移＞

	２３年度末	２４年度末
・繰越金は、	8,498,934円	➡ 7,279,394円 に減少（121万減）↘

2024年度 支部会計決算報告

◆公益法人に求められる財務三要件の達成状況

三要件、全て達成

要件	内容	24年度決算
①公益事業比率	公益目的事業にかかる費用の全費用に占める割合が50%以上であること	62%
②収支相償	公益目的事業に係る収入が、その実施に要する適正な費用を償う額を超えないこと	条件を満たす 7,159,982＜14,859,797 （単位：円）
③遊休財産額保有制限	遊休財産の額が公益目的事業にかかる費用を超えないこと（100%以下）	49%

議案３．2024年度 支部事業および会計監査報告

監　査　報　告

２０２４年度事業および会計の監査を２０２５年４月２５日（金）に行った結果、いずれも適正かつ正確であることを認めます。

２０２５年　４月　２５日

監査役　楠　隆博

監査役　山田　潤

議案4. 支部役員異動（審議案件）

支部理事候補者(敬称略)

※ 社名の50音順に記載

推薦機関名	新任理事	退任理事	理由
アイシン高丘株式会社	はやかわ　やすし 早川　恭史 （執行幹部）	平川　竜一	推薦機関の人事異動による
株式会社豊田中央研究所	ながい　やすたか 長井　康貴 （執行職）	田辺　稔貴	推薦機関の人事異動による
トヨタ紡織株式会社	つのだ　ひろき 角田　浩樹 （CTO）	虎尾　正徳	推薦機関の人事異動による
本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所	かみさこ　かつひこ 上迫　勝彦 （部長）	高橋　秀明	推薦機関の人事異動による
三菱自動車エンジニアリング 株式会社	みね　かずお 峰　和生 （統括部長）	志水　彰夫	推薦機関の人事異動による
矢崎総業株式会社	いしうち　ひろし 石内　宏 （副室長）	山田　広明	推薦機関の人事異動による

議案5. 2025年度 支部方針および事業計画

1. 支部方針
2. 組織
3. 支部役員会日程
4. 事業計画

＜事業計画＞

事業計画（全体）

支部通常総会 および 併催行事

① 見学会
② 技術講習会
③ 技術交流会
④ 体験型講習会
⑤ 総会講演会
⑥ 技術者懇談会
⑦ 中部支部報
⑧ 学生自動車研究会
⑨ 社会貢献「キッズ・モノづくりワンダーランド」
⑩ 新技術領域への取組
⑪ ワーキング（人テク）研究発表会，講演会
⑫ 広報活動

議案5-1. 支部方針

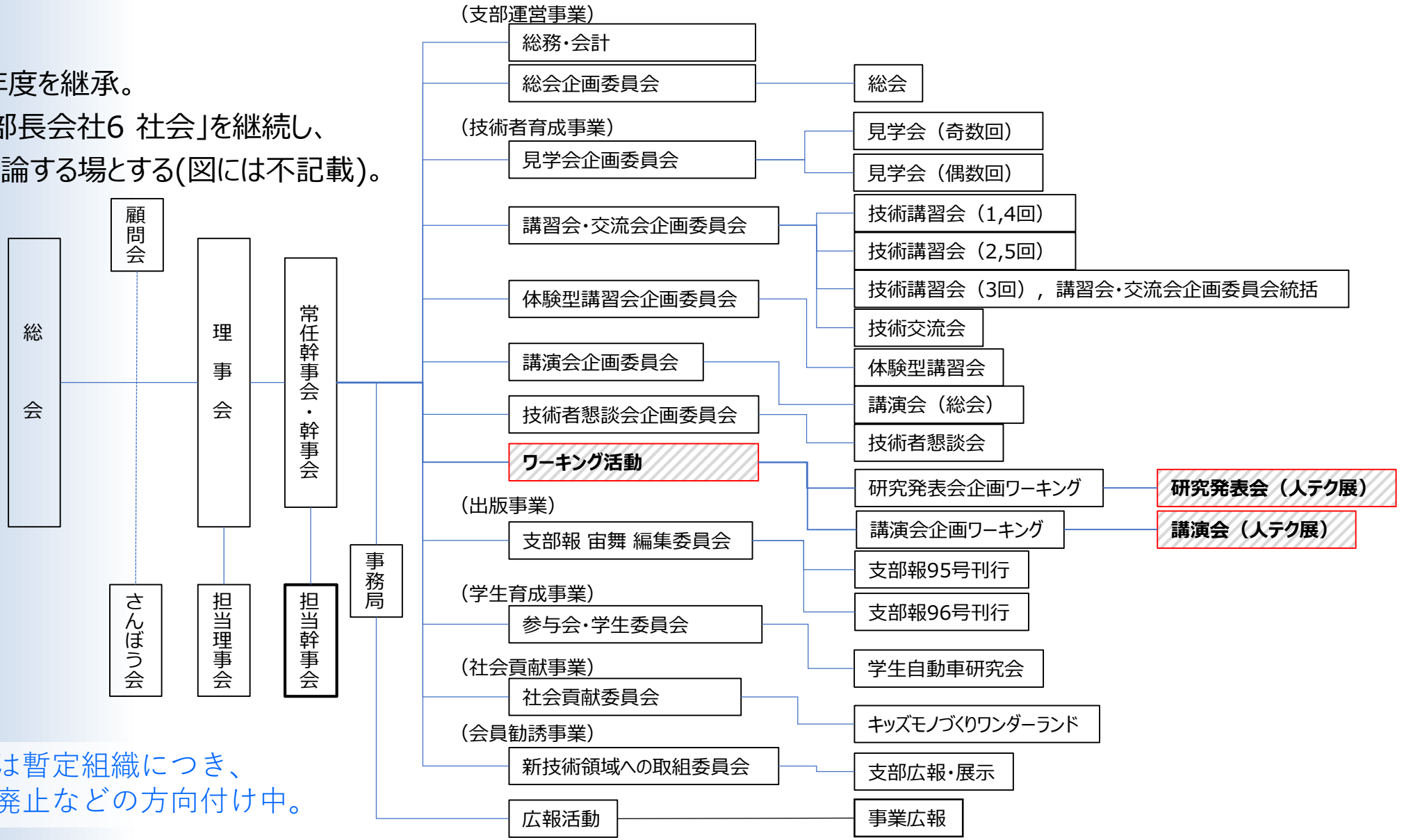
会員数最大規模の中部支部は、主に所属会員の皆さんや中部支部エリアの皆さんに向け、
様々な事業活動を行い、技術交流や情報共有、人づくりの場を提供してきている。
その一方、会員数の維持・増強は大きな課題となっている。

そのためには効率的・効果的な活動による魅力ある場作りと、情報発信の改善を継続的に進めていく必要がある。
これらを踏まえ、以下3 点を重点項目として取り組む。

- **ＤＸ等の新たな技術領域を含めた、より魅力を感じられる事業の開催を通じ、相互交流の場の提供をする。**
- **中部支部活動をより多くの方に知っていただくため、他支部との連携も含め、広報活動のより一層の改善、充実を進める。**
- **最新の会員ニーズに応えられるよう、支部運営の課題を反映した新組織体制作りを行い、2026年度からの運用開始を目指す。**

議案5-2. 組織

・体制と事業は2024年度を継承。
・担当幹事会下に「支部長会社6 社会」を継続し、
　支部のガバナンスを議論する場とする(図には不記載)。



「ワーキング活動」は暫定組織につき、
委員会独立、吸収、廃止などの方向付け中。

議案5-3.支部役員会日程

2024年度と同様の会議体構成とし、リアル開催とオンライン開催を効果的に使い分ける。

行　　事		出 席 対 象	開催日時	開催方法
役員会	春季合同役員会 済	支部長、担当理事、常任幹事、幹事、監査役	5月16日(金) 15:00～17:00	オンライン
	夏季合同役員会 ＋懇親会	支部長、顧問、理事、常任幹事、幹事、 監査役、さんぼう会、	8月21日(木) 15:30～17:15 17:30～19:00	対面 （金山）
	秋季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、 担当幹事、監査役	11月19日 (水) 15:00～17:00	対面 （STATION AI） ＋オンライン
	新年合同役員会 ＋新年祝賀パーティー	支部長、顧問、理事、担当理事、常任幹事、幹事、 監査役、さんぼう会、賛助会員	2026年1月19日(月) 15:30～17:15 17:30～19:00	対面 （金山）
	担当幹事会 （年4回）	担当幹事 （担当幹事会社の常任幹事、担当幹事） 13:30～17:00	6月17日(火)* 9月２日(火) 11月4日(火) 2026年2月3日(火)	対面＋ オンライン
支部通常総会 ＋講演会、会員パーティー		支部長、顧問、理事、担当理事、常任幹事、幹事 監査役、さんぼう会、正会員、学生会員	6月4日(水) 15:00～16:00 16:10～17:30 17:45～19:15	対面 （金山）

＊STATION AIで開催

議案5-4. 事業計画（全体）

2025年度 中部支部事業計画(案)

赤太字：確定日程
青太字：仮日程

1．（ ）内は開催会場、［ ］は担当会社・担当校
2．見学会の見学先は、候補先として折衝中のものもあり。

2025.4.1

事業	総会 顧問会 役員会 【本部事業】	担当幹事会 グループ事務担当者会議	見学会	研究発表会・講演会 技術講習会 体験型講習会 新技術領域への取組	技術交流会 技術者懇談会	社会貢献	学生自動車研究会 学生フォーミュラ	出版
4月			4日(金) No.1 ユニバンス　本社工場 [ダッド]	18日(金) 第1回技術講習会 （アクトシティ浜松） ［ヤマハ発動機］		20日(日) 第1回キッズ・モノづくり ワンダーランド （岐阜：サイエンスワールド） ［日産オートモーティブテクノロジー］	12日(土) WEB開催 参与会#1・学生委員会#1 安全ミーティング#1 ［＊＊大学］	1日(火) メルマガ発行、ＨＰ更新
5月	16日(金) WEB開催 春季合同役員会 No.1 担当理事会/常任幹事会 ［トヨタ車体］ ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 21日(水) ～23日(金) 【本部春季大会】 【人テク展2025横浜】 （パシフィコ横浜） 22日(木) 【本部定時総会】 （パシフィコ横浜）		9日(金) No.2 ヤマハ発動機　本社工場 [本田技研工業]			10日(土) 第2回キッズ・モノづくり ワンダーランド （石川：こまつの杜） ［スズキ］	**日(*) WEB開催 安全講習会＃1 ［＊＊大学］	7日(水) メルマガ発行、ＨＰ更新
6月	4日(水) 通常総会・併催行事 （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［トヨタ車体］	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 17日(火) No.5 担当幹事会 （STATION Ai） ［トヨタ車体］	20日(金) No.3 三五　八和田山工場 [豊田合成]	4日(水) 総会講演会 （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［スズキ］		8日(日) 第3回キッズ・モノづくり ワンダーランド （石川：こまつの杜） ［スズキ］	**日( ) ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 ものづくりセミナー [豊橋技術科学大学] **日( ) 基礎技術交流会 （刈谷市産業振興ｾﾝﾀｰ） [福井大学]	2日(月) メルマガ発行、ＨＰ更新
7月	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 16日(水) ～18日(金) 【人テク展2025名古屋】 （Aichi Sky Expo）	4日(金) グループ事務担当者会議 （トヨタ産業技術記念館） ［トヨタ車体］	25日(金) No.4 CKD　本社・小牧工場 [アイシン高丘]	16日(水) ～18日(金) 人テク展 中部支部展示 （Aichi Sky Expo） ［アイシン］ 17日(木) 研究発表会 （Aichi Sky Expo） ［デンソー］ オンデマンド配信 21日(月)～8/8日(金) 第2回技術講習会 ［トヨタ紡織］	4日(金) 第1回技術交流会 （刈谷市中央生涯学習センター） ［豊田中央研究所］ 18日(金) 若手技術者懇談会 （Aichi Sky Expo） ［トヨタ自動車］	5日(土) 第4回キッズ・モノづくり ワンダーランド （三重：そらんぱ四日市） ［アイシン］	5日(土) WEB開催 学生委員会#2 安全ミーティング#2 ［＊＊大学］ **日( ) WEB開催 安全講習会＃2 ［＊＊大学］ **日( ) 中部支部試走会#1 （小笠山総合運動公園） ［＊＊大学］	1日(火) メルマガ発行、ＨＰ更新

・左図は4-7月までの抜粋。
　全体は別紙5（P56）を参照。

・（ ）内は開催会場、
　［ ］は担当会社・担当校

・見学会の見学先は、候補先
　として折衝中のものもあり。

議案5-4. ①見学会

2025年度の活動狙い (2024年度を踏襲)

- 工場見学及び講演を通して、技術情報や技術動向を現地現物で提供。13回/年 開催。
- 自動車業界のみならず、異業種やCASE/MaaS/IoT等先進技術領域の見学先も織り込む。
- 開催にあたっては、見学先と密に連携し新型コロナをはじめ感染防止対策を確実に実施。

計画内容：若手技術者入会キャンペーン対象者優先枠拡大見学会をトヨタ車体 吉原工場にて開催予定。

回数	開催月	見学先	分野
①	4月	ユニバンス　本社工場 済	自動車部品
②	5月	ヤマハ発動機　本社工場 済	車体・エンジン
③	6月	三五　八和田山工場	自動車部品
④	7月	CKD　本社・小牧工場	産業機械
⑤	8月	知の拠点 あいち	研究所
⑥	9月	エア・ウォーター　地球の恵みファーム	異業種
⑦	10月	ダイハツ工業　京都工場	車体・エンジン

回数	開催月	見学先	分野
⑧	11月	コンチネンタル　浜北工場	自動車部品
⑨	11月	ダイフク　滋賀事業所	異業種
⑩	12月	トヨタ車体　吉原工場	車体・エンジン
⑪	12月	ボッシュ　東松山工場	自動車部品
⑫	1月	AGC　愛知工場	自動車部品
⑬	2月	日本製鉄　名古屋製鉄所	材料

※青文字：内諾受領済

2025年度の取り組み (2024年度を踏襲)

- 募集規模の適正化（40→20名 且つ 10名/Gr）やPR効果を意識したイベント告知で参加率向上を図る。
- 若手に魅力のあるコンテンツの企画・実践に重点的に取り組むと共に人テク展での情報収集を推進する。
- 若手技術者入会キャンペーンの特典（無料化）として、対象者枠5名の確保や優先枠拡大見学会を開催する。
- 開催回数の適正化（2026年度以降、10回を基準に検討）と25年度での高校生向けおよび会員家族向け見学会の試行。

議案5-4. ②技術講習会

狙い

●会員の研鑽と視野拡大に貢献することを目的に開催する。
●幅広い分野からのテーマ選定により多くの参加者を見込む。
●講演者と参加者が直接交流する機会を設け、講演者と参加者それぞれの満足度向上を図る。

計画内容

回	テーマ	開催日/期間	手段・場所
1	安全・魅力なクルマづくり 済	4月18日(金)	対面：アクトシティ浜松
2	グリーンテクノロジーが拓く未来の道	7月21日(月)～8月8日(金)	オンデマンド配信
3	次世代燃料と技術革新で進化するモビリティ	9月19日(金) 10月6日(月)～ 10月24日(金)	対面：刈谷市産業振興センター オンデマンド配信
4	市場を進化させるクルマたち	10月23日(木)	対面：三島市民文化会館
5	テーマ選定中（ ITSワールド共催 ）	11月24日(月)	対面：ポートメッセ名古屋

取り組み

- コロナ状況改善に伴い、リアル開催にも対応していく。
- 若手に魅力のあるコンテンツの企画とともに、他学会などへの呼びかけなど参加者増に努める。

議案5-4. ③技術交流会

ねらい

同じ分野の研究・開発に携わっている技術者・研究者の研鑽と相互交流。

実施内容　開催日・方法・テーマ

内容	開催日時	場所	参加 募集数	テーマ
第１回	7月4日(金)	刈谷市総合 文化センター	講師4名 参加者28名	・テーマ **「解体・組立を考慮した設計・プロセスについて語ろう」**
第２回	2026年 1月31日（金）	刈谷市周辺	講師4名 参加者28名	・テーマ **「未定：例）これからのクルマのつくり方について語ろう」**

・事前Webアンケートを実施、本会への期待と質問事項を募る。

・構成

①講師による講演

②全員による全体討議（上記事前Webアンケートの期待と質問が話題の中心）

③講師や参加者、スタッフ参加の討議と相互交流(懇親会)

議案5-4. ④体験型講習会

ねらい

・日常では経験できない「危険と限界の体験」を専用コースで安全に経験。ABSやVSCに頼らない安全運転を再認識いただく

・会員の参加を通じ、より多くの企業や団体に自動車技術会の有用性を認識し積極的に活動いただく機会とする

・講習内容：死角確認、運転姿勢、高速フルブレーキング、低ミュー路ブレーキング、低ミュー路旋回に加え
緊急危険回避、飲酒運転疑似体験　を追加する

実施内容

・日時　：2025年10月30日(木)　10:00－17:00

・場所　：トヨタ交通安全センター　モビリタ（富士スピードウェイ内）

・定員　：24名

今後の予定、取り組み

・体験メニューを増やすため、2025年度は滞在時間の延長

・関東支部から共催の提案があり、調整中

・2026年度　2回/年の実施に向け、オフロード版の会場調査・企画策定

緊急危険回避（モビリタHPより）

飲酒運転疑似走行（モビリタHPより）

議案5-4. ⑤講演会(総会)

本日開催

ねらい

・自動車関連技術の最新情報を、多くの技術者に提供し、自動車技術の将来の展開への期待を醸成するとともに、
会員以外の方には、自動車技術へ関心を拡げ、自動車技術会の新規会員獲得につなげることを期待する

実施内容

・日時：2025年6月4日(水)　16:10－17:30
・場所：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
・募集：150名前後

講演テーマ、講師

・講師：**九州大学副学長・主幹教授、水素エネルギー国際研究センター長　　佐々木　一成 様**
・テーマ：**「水素社会実現に向けた展望と水素モビリティへの期待」**

・要旨：「水素社会推進法」の施行などを踏まえて、水素社会実現に向けた取り組みが各地域で加速すると考えられる。
本講演では、水素モビリティから水素発電、産業用途などでの水素普及のポテンシャルと課題、産学官地域連携の
重要性などについて述べた上で、水素燃料電池の社会実装の動向や、2030年やそれ以降の産業界目標の達成に
向けた大学における研究事例などについて述べる。

議案5-4. ⑥技術者懇談会

概要

目的・テーマ：他社との交流による人脈作り、技術者に求められる資質能力向上の気づきを得る。
（女性は技術者に加えモビリティ企業に従事する従業員が対象）
運営：25年度も年3回（中堅、若手、女性）を実地で開催。懇親会を含めた密な交流で、仲間作りにつなげる。若手技術者懇談会は、昨年に続き人テク展NAGOYAの見学を含め開催。

実施計画

内容	開催日時	場所	募集定員	開催概要
若手技術者懇談会	7月18日（金）	AichiSkyExpo	20名 ＊若手（25～29歳位） <募集中>	・テーマ **「その先のテクノロジーに触れ、仲間と共有し、明日からの仕事に活かそう！ 」**
中堅技術者懇談会	11月14日（金）	ウィンクあいち	20名 ＊中堅（35歳前後）	・テーマ **「エンジニアとして大切にすべき心 ～これまでの経験、葛藤を語り合い、今後に活かす～ 」**
女性懇談会	2026年 2月13日（金）	実地開催 *1	20名	・テーマ **「わたしらしく働くために」**

＊１：名古屋駅周辺を予定。突発時でのハイブリッド対応も準備予定。

議案5-4. ⑦中部支部報

概要

目　的：会員の幅広い知識、見識の一助となる情報を提供する。

運　営：①会員が興味を持てるような特集記事を構成し読みやすく分かりやすい表現にする

②電子化に伴う最適化や効果のあった施策（ワンクリック閲覧など）は踏襲しながら一層のサービス向上を目指す

③収支バランスのとれた活動を進める

	発行	特集テーマ	記事構成	委員会
97号	9月24日	（仮）英知の芽	特集5件 シリーズ中部 自動車豆知識2件 モータースポーツ いっぷくしよまい6件程度 支部事業報告	1月開始 1から2回／月
98号	2026年 1月30日	（仮）逆転の発想	取材記事検討中	4月開始 1から2回／月

議案5-4. ⑧学生自動車研究会

ねらい

・学生会員の自動車技術への関心を深め、会員相互の親睦をはかることを目的として活動を実施
・安全意識が薄れないように、常に安全を意識してイベントを計画・実施する。

実施計画

行　事	頻　度	内　容　・　狙　い
学生委員会	5回（4月、7月、10月、12月、2月）	イベント計画、イベント準備の進捗確認、イベント報告、など
参与会	2回（4月、10月）	イベント計画確認、イベント報告
安全ミーティング	5回（4月、7月、10月、12月、2月）	安全意識向上
安全講習会	3回（5月、7月、2月）	安全のための知識の習得
中部支部試走会	4回（7月、8月 2回、11月）	フォーミュラ車両の走行テスト、翌年の車両開発のためのデータ取得
カート走行会	1回（2月）	運転技術向上、レースオフィシャルの練習、大学間の交流
交流会	2回（7月、10月）	学生フォーミュラのチーム運営、静的競技などを題材に議論し、大学間の交流を図る
ものづくりセミナー	1回（6月）	ものづくりにおける、重要なポイント、楽しさ、難しさを、新入生に体験してもらう
テクニカルセミナー	1回（12月）	エンジンに関する知識・技術の向上
レーステスト見学会	1回（3月）	レースチームメンバーとしての動きや、最新のレースにおける技術を学ぶ
学術講演会	1回（3月）	専門家による自動車に関する講演

議案5-4. ⑨社会貢献活動

ねらい

モノづくりや創意工夫の楽しさを体験できる学習イベントの開催を通じて、未来の「エンジニア」を育む

実施内容

年9回開催予定。 本部主催「キッズ・エンジニア 2025」に参加
このほかに 静岡理工科大学のイベント(12/20)にウインドカーキットを提供する

回	開催日	開催場所		W	E	R	F
第1回	4月20日(日)	済 岐阜県先端科学技術体験センター	岐阜県瑞浪市	○	○	-	○岐阜大
第2回	5月10日(土)	済 こまつの杜 ①	石川県小松市	-	○	○	-
第3回	6月8日(日)	こまつの杜 ②	石川県小松市	-	○	○	-
第4回	7月5日(土)	四日市公害と環境未来館	三重県四日市市	○	○	-	-
第5回	8月1日(金) 2日(土)	キッズエンジニア Aichi Sky Expo	愛知県常滑市	○	-	-	-
第6回	9月28日(日)	みえ こどもの城	三重県松阪市	-	○	○	-
第7回	10月26日(日)	福井県児童科学館	福井県坂井市	○	○	-	○福井大
第8回	11月9日(日)	富山市科学博物館	富山県富山市	調整中			
第9回	1月18日(日)	焼津天文科学館	静岡県焼津市	-	○	-	○静岡理工科大

①ウインドカー組立・改良: W、②小型エンジン分解組立: E、③ロボットカープログラミング: R、④学生フォーミュラカー展示: F

2025年度 取り組み

・2026年活動継続のための参加委員の習熟と引継ぎ
・2026年以降の年間開催回数の削減検討

議案5-4. ⑩新技術領域への取組

活動概要

目的：

新技術領域の従事者の方々に支部活動の有益性を認識して貰うことを第１優先課題とし、
人テク展を有効活用して新技術領域の従事者を含めた賛助会員および個人会員の増加を図る。

運営：

2回/月の頻度で委員会を開催。
本部の展示会WGにオブザーバとして参加。

実施事項

【人テク展】展示

・出展企業からの声に基づき、照明、展示台などブース装飾を変更。
　さらに、集客力アップのため、事前情報を展開できるようにオンライン展示の支援を強化。

1小間 W2970×D2970×H3000(mm)　2小間 W5940×D2970×H3000(mm)

【広報活動】

・刷新したポスターを有効活用し、各イベントの魅力を伝える。
・将来の連携を意識し、新規の団体に対して活動内容に興味を持ってもらえるよう情報を発信する。
・振り返りを踏まえ、過去に接点のある団体についても中部支部の活動を浸透させるべく継続フォローを実施し、
　将来的な会員獲得を目指す。

議案5-4. ⑪ワーキング（人テク） 研究発表会・講演会 実施計画

ねらい

会員の人材育成、および技術者研鑽を狙いとし、開催する。

＜研究発表会＞

技術者や研究者が、本部大会や他学会へ踏み出す第一歩とし、公の場で発表する機会を提供する。

中部支部の育成事業のひとつとして推進する。

●実施内容

基本的に2024年度を踏襲。 新たな試行企画として、一部の発表ブロックで、**Q&Aを“技術交流会”形式**とする。

●開催日：**2025年 7月 17日 （木）**「人とくるまのテクノロジー展 2025 NAGOYA」にて

●発表件数：**18件**（企業人と学生）

●Option：希望者に対して事前レクチャー(資料，発表)を設ける。豊田中央研究所および同OBによる協力

＜講演会＞

●対応

新年合同役員会での審議結果にもとづき、企画を本部に一元化し、中部支部としての企画は休止。

2026年度以降、支部講演会全体の中で、狙い・目的を明確にし、活動を判断。

議案5-4. ⑫広報活動(事務局)

事務局　トヨタ車体　村田、高木

【考え方】

2025年度　支部方針である、
「中部支部活動をより多くの方に知っていただくため、他支部との連携も含め、広報活動のより一層の改善、充実を進める。」
に基づき、他支部と連携した広報活動で、若手に寄り添い、魅力を感じられる、わかりやすい表現方法をもって告知する。

【実施内容】

1．支部HP更新（ｲﾍﾞﾝﾄ情報など都度対応）
2．定期メルマガ発行 (毎月初にイベント案内)
3．臨時メルマガ発行（必要に応じ）
4．メルマガ内容の改善
　…より魅力を感じられるよう各委員会と表現調整。
5．支部間のイベント情報連携
　…各支部相互に情報発信する環境整備。
　　支部HPに、他支部情報を転載することや
　　他支部イベントメルマガも、支部を超えて
　　相互に受信できる環境と運用を整備。

中部支部の活動紹介・イベント案内

支部ホームページ

見学会、技術講習会、技術交流会などの 最新イベント情報、今後のイベント予定を掲載。
イベント参加申し込み、 支部報「宙舞」の閲覧も、より見やすく、リンクや表示を改善。

支部ホームページ TOP画面

https://www.jsae.net/chubu/

中部支部 2025年度イベントスケジュール ※詳細は、毎月のメルマガ・HPでご確認ください。

イベント	2025年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月
見学会	ユニバンス 本社工場	ヤマハ発動機 本社工場	三五 八和田山工場	CKD	知の拠点 あいち	エア・ウォーター 地球の恵みフォーム	ダイハツ工業 京都工場	コンチネンタル 浜北工場 ダイフク 滋賀事業所	ボッシュ 東松山工場 トヨタ車体 吉原工場	AGC 愛知工場	日本製鉄 名古屋製鉄所	
技術講習会 体験型講習会	第1回			第2回		第3回	第4回 体験型講習会	第5回				
技術交流会 技術者懇談会				人とくるまのテクノロジー展 技術交流会 若手技術者懇談会 講演会 研究発表会 (SkyExpo)				中堅技術者懇談会		技術交流会	女性懇談会	
講演会・発表会 支部報出版			総会 講演会			支部報「宙舞」前期号出版				支部報「宙舞」後期号出版		
学生自動車研究会		安全講習会	学生モノづくりセミナー 基礎技術交流会		学生フォーミュラ試走会	学生フォーミュラ大会	学生技術者交流会		テクニカルセミナー		学術研究講演会 カート走行会 テスト走行見学会	
小学生ものづくり 社会貢献イベント	岐阜 (鵜飼)	石川 (こまつ)	石川 (こまつ)	三重 (四日市)	愛知 (SkyExpo)	三重 (松阪)	福井 (坂井)	富山 (富山)		静岡 (焼津)		

議案６．2025年度 支部予算

・公益法人に求められる財務3 要件である、① 収支相償、② 公益目的事業比率50%以上、③ 遊休財産額の保有制限に対する率100%以内を満たすと共に、事業計画達成に向けたメリハリのある配分を実現した予算を策定。

単位：円（除消費税）

科　目		2024年度 決算(b)	2025年度 予算(c)	差額 (c)-(b)
収入	当期収入合計（A） 交付金＋事業収入	22,857,529	23,559,000	701,471
	前期繰越収支差額	8,498,934	7,279,394	▲ 1,219,540
	収入合計（B）	31,356,463	30,838,394	▲ 518,069
支出	事業費	24,077,069	26,625,000	2,547,931
	当期支出合計（C）	24,077,069	26,625,000	2,547,931
	当期収支差額　（A)ー(C)	▲ 1,219,540	▲ 3,066,000	▲ 1,846,460
	次期繰越収支差額　(B)ー(C)	7,279,394	4,213,394	▲ 3,066,000

2025年度 支部予算

■収入

科目		行番号	2024年度 予算(a)	2024年度 決算(b)	2025年度 予算(c)	増減 差額(c)-(b)	備考（差額の主な要因など）
収入	1．交付金収入	1	11,428,000	11,428,000	12,081,000	653,000	
	(1)本部交付金	2	10,228,000	10,228,000	10,281,000	53,000	
	(2)特別交付金(フォーミュラ試走会)	3	300,000	300,000	400,000	100,000	試走会4日間
	(3)特別交付金(社会貢献キッズ)	4	900,000	900,000	1,400,000	500,000	キッズ11日間+あいちITSﾜｰﾙﾄﾞ3日間
	2．事業収入	5	9,518,000	11,417,212	11,478,000	60,788	
	(1)支部通常総会	6	650,000	809,094	810,000	906	
	(2)技術講習会・交流会	7	1,848,000	774,540	518,000	▲ 256,540	
	a)第1・4回技術講習会	8	720,000	389,090	0	▲ 389,090	正会員参加費無料の継続
	b)第2・5回技術講習会	9	500,000	100,000	200,000	100,000	第5回のみ名古屋モーターショーと併催のため有料
	c)第3回技術講習会	10	300,000	18,182	0	▲ 18,182	正会員参加費無料の継続
	d)技術交流会	11	328,000	267,268	318,000	50,732	
	(3)技術者懇談会	12	210,000	172,726	130,000	▲ 42,726	
	(4)体験型講習会	13	350,000	0	0	0	正会員参加費無料の継続
	(5)見学会	14	390,000	404,534	390,000	▲ 14,534	
	(6)支部報刊行	15	5,620,000	5,571,818	5,750,000	178,182	
	(7)学自研	16	150,000	129,636	150,000	20,364	
	(8)中部学生フォーミュラ	17	300,000	236,364	400,000	163,636	
	(9)会員関連	18	0	3,318,500	3,330,000	11,500	
	3．雑収入	19	0	12,317	0	▲ 12,317	
	当期収入合計(A) （1～3の合計）	20	20,946,000	22,857,529	23,559,000	701,471	
	4．前期繰越収支差額	21	8,498,934	8,498,934	7,279,394	▲ 1,219,540	
	収入合計(B)	22	29,444,934	31,356,463	30,838,394	▲ 518,069	

別紙6(P57)を参照

2025年度 支部予算

■支出

科目	行番号	2024年度 予算(a)	2024年度 決算(b)	2025年度 予算(c)	増減 差額(c)−(b)	備考（差額の主な要因など）
(1)支部通常総会	24	1,641,000	2,018,587	2,040,000	21,413	
(2)講習会・交流会	25	2,355,000	2,448,327	3,412,000	963,673	
a)第1・4回技術講習会	26	583,000	777,377	724,000	▲ 53,377	
b)第2・5回技術講習会	27	783,000	832,465	878,000	45,535	
c)第3回技術講習会	28	545,000	412,111	1,125,000	712,889	オンライン費用増（ハイブリッド開催＋オンデマンド配信）
d)技術交流会	29	444,000	426,374	685,000	258,626	軽飲食費増
(3)技術者懇談会	30	916,000	617,432	864,000	246,568	会場費増
(4)体験型講習会	31	1,276,000	528,191	543,000	14,809	
(5)見学会	32	1,761,000	1,063,292	1,358,000	294,708	バス費用増（バス利用2回増）
(6)研究発表会	33	81,000	57,065	142,000	84,935	
(7)支部報刊行	34	5,350,000	6,600,039	5,748,000	▲ 852,039	原稿料減（外部ライター8回→6回）
(8)社会貢献活動	35	2,157,000	2,557,128	2,372,000	▲ 185,128	備品購入費減
(9)学自研	36	460,000	494,814	704,000	209,186	交通費増（講師・学自研経験者の社会人）
(10)中部学生フォーミュラ	37	770,000	988,323	950,000	▲ 38,323	
(11)刊行物出版	38	0	0	0	0	
(12)会員関連	39	1,750,000	3,466,892	5,402,000	1,935,108	人テク展名古屋 中部支部企画展示設営費増
(13)役員会	40	1,288,000	1,970,835	1,803,000	▲ 167,835	
a)夏季役員会	41	630,000	693,078	716,000	22,922	
b)新年役員会	42	630,000	818,384	787,000	▲ 31,384	
c)春季役員会・秋季役員会	43	0	287,110	200,000	▲ 87,110	
d)担当幹事会	44	28,000	172,263	100,000	▲ 72,263	
(14)共通	45	1,041,000	1,266,144	1,287,000	20,856	
当期支出合計（C）	46	**20,846,000**	**24,077,069**	**26,625,000**	**2,547,931**	
当期収支差額（A）−（C）	47	**100,000**	**▲ 1,219,540**	**▲ 3,066,000**	**▲ 1,846,460**	
次期繰越収支差額（B）−（C）	48	**8,598,934**	**7,279,394**	**4,213,394**	**▲ 3,066,000**	**《繰越金合計》**

別紙6(P57)を参照

2025年度 支部予算

＜収支改善↗主な事業＞

① 支部報刊行　➡ 外部ライターを8回から6回に減らすことにより原稿料減
② 社会貢献活動 ➡ 備品購入費減（24年度、ウィンドカーコースを新調済み）

＜収支悪化↘主な事業＞

① 第3回技術講習会 ➡ ハイブリッド開催＋オンデマンド配信対応によるオンライン費用増
② 見学会　➡ バス利用が2回増えるため支出増
③ 会員関連　➡ 人テク展名古屋 中部支部企画展示設営・装飾費増

＜繰越金額の推移＞

24年度末　25年度末

・繰越金は、 7,279,394円 ➡ 4,213,394円 に減少（306万減）↘

補足：適正繰越金の考え方は、「公益目的事業費－本部交付金」と設定
なお、突然の景気の後退、天変地異などの不測の事態に備え、適正繰越金に加え、その3割程度を保有することは問題ないと考える。⇒**2025年度の適正繰越金は、330万円～430万円**

2025年度 支部予算

◆公益法人に求められる財務三要件の達成状況

三要件、全て達成

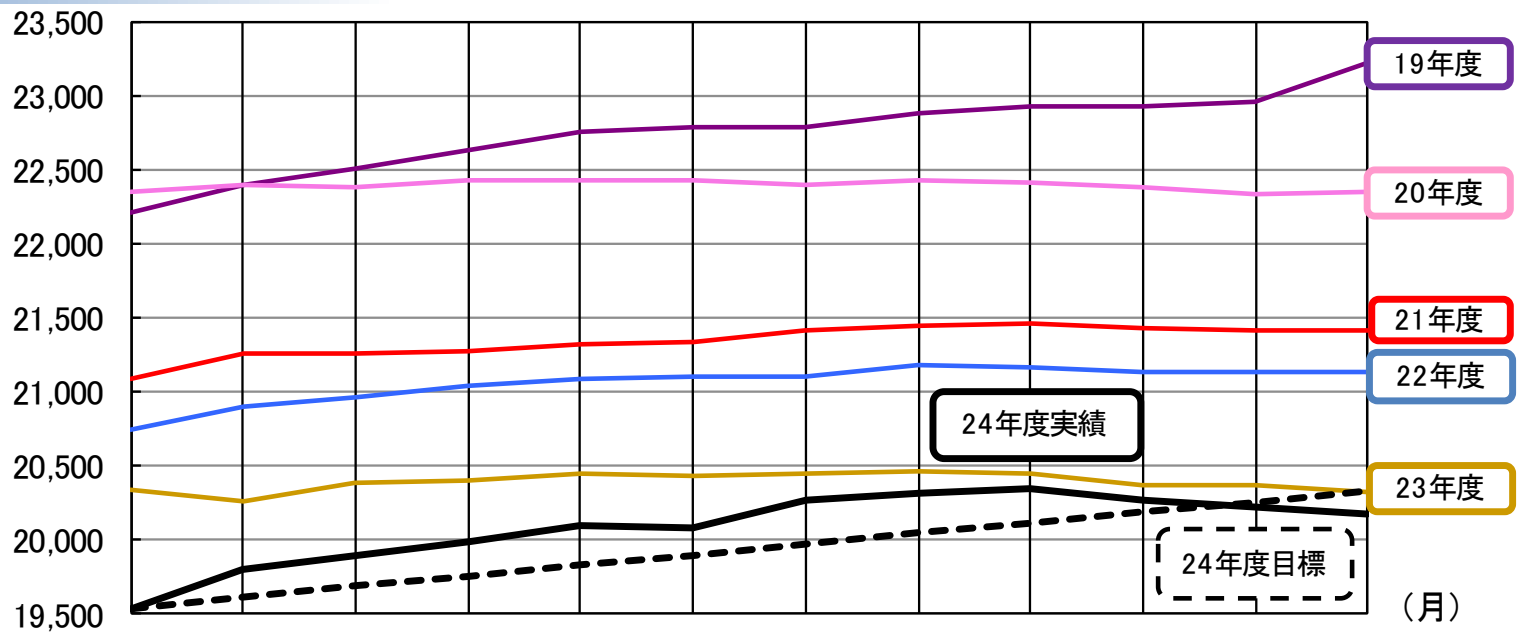
要件	内容	25年度予算
①公益事業比率	公益目的事業にかかる費用の全費用に占める割合が50％以上であること	58%
②収支相償	公益目的事業に係る収入が、その実施に要する適正な費用を償う額を超えないこと	条件を満たす 7,188,000＜15,389,000 （単位：円）
③遊休財産額保有制限	遊休財産の額が公益目的事業にかかる費用を超えないこと（100％以下）	27%

公益社団法人 自動車技術会中部支部

別紙1　会員状況報告

中部支部の会員数推移

2019年度以降を抜粋



24年度目標：前年度維持

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月前年比
19年	22,204	22,396	22,503	22,637	22,762	22,783	22,789	22,885	22,929	22,927	22,953	23,229	43
20年	22,350	22,400	22,381	22,421	22,430	22,428	22,393	22,426	22,414	22,379	22,338	22,353	−876
21年	21,092	21,267	21,258	21,275	21,326	21,332	21,420	21,445	21,455	21,425	21,409	21,415	−938
22年	20,740	20,903	20,965	21,043	21,093	21,110	21,102	21,188	21,164	21,139	21,143	21,142	−273
23年	20,336	20,270	20,381	20,399	20,452	20,440	20,446	20,466	20,445	20,378	20,369	20,330	−812
24年	19,546	19,804	19,900	19,995	20,093	20,081	20,268	20,318	20,344	20,266	20,228	20,173	−157
24年目標	19,546	19,618	19,690	19,762	19,833	19,904	19,975	20,046	20,117	20,188	20,259	20,330	0

昨年3月比：**Δ157人**

別紙2　2024年度　支部役員会実施報告

行　　事		出　席　対　象	開催日時	開催方法	参加者数
役員会	春季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、幹事、監査役	5月13日(月) 15:00～17:00	オンライン	80名
	夏季合同役員会 ＋懇親会	支部長、顧問、理事、常任幹事、幹事、 監査役、さんぼう会、	8月21日(水) 15:30～17:15 17:30～19:00	対面 <金山>	100名 (87名)
	秋季合同役員会	支部長、担当理事、常任幹事、 担当幹事、監査役	11月22日(金) 15:00～17:00	オンライン	54名
	新年合同役員会 ＋新年祝賀パーティー	支部長、顧問、理事、担当理事、常任幹事、幹事、 監査役、さんぼう会、賛助会員	2025年1月27日(月) 15:30～17:15 17:30～19:00	対面 <金山>	95名 (101名)
	担当幹事会 (年4回)	担当幹事 13:30～17:00	6月18日(火)	対面＋ オンライン	25名
			9月3日(火)		20名
			11月5日(火)		23名
			2025年2月 4日(火)		23名
支部通常総会 ＋講演会、会員パーティー		支部長、顧問、理事、担当理事、常任幹事、幹事 監査役、さんぼう会、正会員、学生会員	6月6日(木) 15:00～16:00 16:10～17:30 17:45～19:15	対面 <金山>	112名 (125名) (98名)

[別紙３］2024年度 中部支部事業計画/実績

赤太字：確定日程
青太字：仮日程

1．（ ）内は開催会場、［ ］は担当会社･担当校
2．見学会の見学先は、候補先として折衝中のものもあり。

2025.3.31

事業	総会 顧問会 役員会 【本部事業】	担当幹事会 グループ事務担当者会議	見学会	研究発表会･講演会 技術講習会 体験型講習会 新技術領域への取組	技術交流会 技術者懇談会	社会貢献	学生自動車研究会 学生フォーミュラ	出版
4月				**19日(金)** 第１回技術講習会 （アクトシティ浜松） ［ヤマハ発動機］		**21日(日)** 第１回キッズ･モノづくり ワンダーランド （岐阜：サイエンスワールド） ［日産オートモーティブテクノロジー］	**13日(土)** WEB開催 参与会#1･学生委員会#1 安全ミーティング#1 [名城大学]	**1日** メルマガ発行、ＨＰ更新
5月	**13日(月)** WEB開催 春季合同役員会 No.1 担当理事会/常任幹事会 ［デンソー･トヨタ車体］ ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **22日(水) ～24日(金)** 【本部春季大会】 【人テク展2024横浜】 （パシフィコ横浜） **23日(木)** 【本部定時総会】 （パシフィコ横浜）		~~**17日(金)**~~ 中止 No. 1 ヤマハ発動機　本社工場 [本田技研工業]			**18日(土)** 第２回キッズ･モノづくり ワンダーランド （石川：こまつの杜） ［スズキ］	**25日(土)** WEB開催 安全講習会 [富山大学]	**7日** メルマガ発行、ＨＰ更新
6月	**6日(木)** 通常総会･併催行事 （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［デンソー･トヨタ車体］	**18日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.1 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**28日(金)** No. 2 eve autonomy [豊田合成]	**6日(木)** 総会講演会 (ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋) ［スズキ］		**9日(日)** 第３回キッズ･モノづくり ワンダーランド （石川：こまつの杜） ［スズキ］	**22日(土)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 ものづくりセミナー [豊橋技術科学大学] **29日(土)** 基礎技術交流会 （刈谷市産業振興ｾﾝﾀｰ） [福井大学]	**3日** メルマガ発行、ＨＰ更新
7月	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **17日(水) ～19日(金)** 【人テク展2024名古屋】 （Aichi Sky Expo）	**5日(金)** グループ事務担当者会議 （サイプレスガーデンホテル） ［トヨタ車体］	**26日(金)** No. 3 NTN　岡山製作所 [デンソーテクノ]	**17日(水)** 人テク展 講演会 （Aichi Sky Expo） ［デンソー］ **18日(木)** 研究発表会 （Aichi Sky Expo） ［デンソー］ **17日(水) ～19日(金)** 人テク展 中部支部展示 （Aichi Sky Expo） ［アイシン］ オンデマンド配信 **29日(月)～8/23(金)** 第２回技術講習会 ［トヨタ紡織］	**12日(金)** 第１回技術交流会 （刈谷市中央生涯学習センター） ［豊田中央研究所］ **19日(金)** 若手技術者懇談会 （Aichi Sky Expo） ［トヨタ自動車］	**7日(日)** 第４回キッズ･モノづくり ワンダーランド （三重：そらんぱ四日市） ［アイシン］	**6日(土)** WEB開催 学生委員会#2 安全ミーティング#2 [名城大学]	**1日** メルマガ発行、ＨＰ更新
8月	**2日(金)～3日(土)** 【本部 キッズ･エンジニア】 （パシフィコ横浜） **21日(水)** 夏季合同役員会 No.1 理事会 No.2 常任幹事会 懇親会 （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［トヨタ車体］		**2日(金)** No. 4 モリタ　三田工場 [アイシン高丘] ~~**23日(金)**~~ 中止 No. 5 ~~JERA~~ 碧南火力発電所 [ダッド]				**7日(水)、8日（木）** 中部支部試走会#1 （小笠山総合運動公園） [名城大学･富山大学]	**1日** メルマガ発行、ＨＰ更新
9月	**9日(月)～14日(土)** 【本部･学生フォーミュラ 日本大会2024】 （Aichi Sky Expo）	**3日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.2 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**6日(金)** No.6 航空自衛隊　浜松基地 [大同メタル工業]	オンデマンド配信 **18日(水)～10月8日(火)** 第３回技術講習会 ［ジェイテクト］		**29日(日)** 第5回キッズ･モノづくり ワンダーランド （三重：みえこどもの城） ［豊田中央研究所］	**9日(月)～14日(土)** 学生フォーミュラ日本大会2024 （Aichi Sky Expo） **28日(土)** 中部支部試走会#2 （小笠山総合運動公園） [名古屋大学･岐阜大学]	**2日** メルマガ発行、ＨＰ更新 **25日(水)** 中部支部報 宙舞No.９５発行 [アドヴィックス]
10月	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **23日(水) ～25日(金)** 【本部秋季大会】 （仙台国際センター）		**4日(金)** No.7 北川工業 [東海理化]	**18日(金)** 第４回技術講習会 (三島市民文化会館) ［ヤマハ発動機］	**11日(金)** 中堅技術者懇談会 (ウインクあいち) ［トヨタ自動車］	**20日(日)** 第6回キッズ･モノづくり ワンダーランド （福井：福井県児童科学館） ［三菱自動車工業］	**5日(土)** WEB開催 参与会#2･学生委員会#3 安全ミーティング#3 [名城大学] ~~**26日(土)**~~ WEB開催 中部支部交流会+OP [金沢工業大学] 延期	**1日** メルマガ発行、ＨＰ更新
11月	**22日(金)** WEB開催 秋季合同役員会 No.2 担当理事会 No.3 常任幹事会 ［トヨタ車体］	**5日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.3 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**1日(金)** No. 8 京都機械工具（KTCものづくり技術館） [トヨタ車体] **15日(金)** No. 9 SUBARU航空宇宙カンパニー 半田工場 [ジヤトコ]	**7日(木)** 体験型講習会 （トヨタ交通安全センターモビリタ） ［スズキ］		**10日(日)** 第７回キッズ･モノづくり ワンダーランド （富山：富山市科学博物館） ［豊田自動織機］		**1日** メルマガ発行、ＨＰ更新
12月			**13日(金)** No.10 トヨタ博物館 [臼井国際産業、TTDC] **20日(金)** No.11 海洋研究開発機構 [トヨタ自動車東日本]	**20日(金)** 第５回技術講習会 (ウインクあいち) ［トヨタ紡織］			**1日(日)** テクニカルセミナー（エンジン講習会） （静岡理工科大学） [静岡理工科大学] **7日(土)** WEB開催 学生委員会#4 安全ミーティング#4 [名城大学]	**2日** メルマガ発行、ＨＰ更新
1月	**27日(月)** 新年合同役員会 No.2 理事会 No.4 常任幹事会 新年祝賀パーティー （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［トヨタ車体］		**17日(金)** No.12 大同特殊鋼　星崎工場 [大豊工業]		**31日(金)** 第２回技術交流会 （刈谷市中央生涯学習センター） ［豊田中央研究所］	**19日(日)** 第８回キッズ･モノづくり ワンダーランド （静岡：焼津天文科学館） ［ヤマハ発動機］		**6日** メルマガ発行、ＨＰ更新 **31日(金)** 中部支部報 宙舞No.９６発行 [三菱自動車工業]
2月		**4日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.4 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**14日(金)** 再度企画 No.13 JERA 碧南火力発電所 [ダッド]		**7日(金)** 女性懇談会 （場所未定） ［トヨタ自動車］	**16日(日)** 第９回キッズ･モノづくり ワンダーランド （愛知：豊橋市視聴覚教育ｾﾝﾀｰ） ［豊田自動織機］	**8日(土)** WEB開催 学生委員会#5 安全ミーティング#5 ［名城大学］ **17日(月)** レーステスト見学会 （鈴鹿サーキット） [静岡理工科大学･愛知工業大学] **18日(火)** カート走行会 （ISK浜名湖店） ［静岡大学］	**3日⇒*14(金)*** 延期 メルマガ発行、ＨＰ更新
3月							**8日(金)** レーステスト見学会 （鈴鹿サーキット） [静岡理工科大学･愛知工業大学] **10日(月)** 学術研究講演会 （刈谷市産業振興センター） ［岐阜大学］ **12日(水)** 中部支部_北陸地区交流会 （金沢大学） ［金沢工業大学］	**3日** メルマガ発行、ＨＰ更新

[別紙4] 2024年度 中部支部会計決算報告

科目別収支計算書（自2024年4月1日　至2025年3月31日）

（単位：円　消費税を除く）

科目		行番号	2024年度 予算	2025年3月 累計 予算(a)	2025年3月 累計 決算(b)	2025年3月 累計 差額(b-a)	備考（差額の主な要因）
収入	1. 交付金	1	11,428,000	11,428,000	11,428,000		
	(1)本部交付金	2	10,228,000	10,228,000	10,228,000	0	
	(2)特別交付金	3	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	社会貢献：90万円、学生フォーミュラ：30万円
	2. 事業収入	4	9,518,000	9,518,000	11,417,212	1,899,212	
	(1)支部通常総会	5	650,000	650,000	809,094	159,094	参加者数増
	(2)講習会・交流会	6	1,848,000	1,848,000	774,540	▲ 1,073,460	
	a)第1・4回技術講習会	7	720,000	720,000	389,090	▲ 330,910	第4回：正会員参加費無料化
	b)第2・5回技術講習会	8	500,000	500,000	100,000	▲ 400,000	正会員参加費無料化
	c)第3回技術講習会	9	300,000	300,000	18,182	▲ 281,818	正会員参加費無料化
	d)技術交流会	10	328,000	328,000	267,268	▲ 60,732	
	(3)技術者懇談会	11	210,000	210,000	172,726	▲ 37,274	
	(4)体験型講習会	12	350,000	350,000	0	▲ 350,000	正会員参加費無料化
	(5)見学会	13	390,000	390,000	404,534	14,534	
	(6)研究発表会	14	0	0	0	0	
	(7)支部報刊行	15	5,620,000	5,620,000	5,571,818	▲ 48,182	
	(8)学生関連	16	450,000	450,000	366,000	▲ 84,000	
	a)学自研	17	150,000	150,000	129,636	▲ 20,364	
	b)中部学生フォーミュラ	18	300,000	300,000	236,364	▲ 63,636	
	(9)会員関連		0	0	3,318,500	3,318,500	人テク展名古屋 中部支部企画展示出展料
	3. 雑収入	19	0	0	12,317	12,317	
	当期収入合計（A）　1～3の合計	20	**20,946,000**	**20,946,000**	**22,857,529**	**1,911,529**	
	4. 前期繰越収支差額	21	8,498,934	8,498,934	8,498,934	**0**	
	収入合計（B）	22	**29,444,934**	**29,444,934**	**31,356,463**	**1,911,529**	
支出	1. 事業費	23	20,846,000	20,846,000	24,077,069	3,231,069	
	(1)支部通常総会	24	1,641,000	1,641,000	2,018,587	377,587	軽飲食費増（参加者増）
	(2)講習会・交流会	25	2,355,000	2,355,000	2,448,327	93,327	
	a)第1・4回技術講習会	26	583,000	583,000	777,377	194,377	会場費増（値上げ）
	b)第2・5回技術講習会	27	783,000	783,000	832,465	49,465	
	c)第3回技術講習会	28	545,000	545,000	412,111	▲ 132,889	オンライン費用減（一部内製化）
	d)技術交流会	29	444,000	444,000	426,374	▲ 17,626	
	(3)技術者懇談会	30	916,000	916,000	617,432	▲ 298,568	会場費減（人テク展名古屋会場利用により本部負担）
	(4)体験型講習会	31	1,276,000	1,276,000	528,191	▲ 747,809	会場費減（開催地変更）
	(5)見学会	32	1,761,000	1,761,000	1,063,292	▲ 697,708	バス費用減（2回の開催中止および北陸地区中止のため）
	(6)研究発表会	34	81,000	81,000	57,065	▲ 23,935	
	(7)支部報刊行	33	5,350,000	5,350,000	6,600,039	1,250,039	原稿料増（外部ライター4回→8回）
	(8)社会貢献活動	35	2,157,000	2,157,000	2,557,128	400,128	備品運搬費増（値上げ）
	(9)学生関連	36	1,230,000	1,230,000	1,483,137	253,137	
	a)学自研	37	460,000	460,000	494,814	34,814	
	b)中部学生フォーミュラ	38	770,000	770,000	988,323	218,323	試走会備品パイロン購入
	(10)刊行物出版	39	0	0	0	0	
	(11)会員関連	40	1,750,000	1,750,000	3,466,892	1,716,892	人テク展名古屋 中部支部企画展示設営費増
	(12)役員会	41	1,288,000	1,288,000	1,970,835	682,835	
	a)夏季役員会	42	630,000	630,000	693,078	63,078	
	b)新年役員会	43	630,000	630,000	818,384	188,384	軽飲食費増（参加者増）
	c)春季役員会・秋季役員会	44	0	0	287,110	287,110	会場費増（25年度秋季前払い）
	d)担当幹事会	45	28,000	28,000	172,263	144,263	会場費増（25年度6月幹事会前払い）
	(13)共通	46	1,041,000	1,041,000	1,266,144	225,144	職員出張費増
	当期支出合計（C）	47	**20,846,000**	**20,846,000**	**24,077,069**	**3,231,069**	
当期収支差額（A）－（C）		48	**100,000**	**100,000**	**▲ 1,219,540**	**▲ 1,319,540**	
次期繰越収支差額（B）－（C）		49	**8,598,934**	**8,598,934**	**7,279,394**	**▲ 1,319,540**	

［別紙５］ 2025年度 中部支部 事業計画

赤太字：確定日程
青太字：仮日程

1．（ ）内は開催会場、［ ］は担当会社・担当校
2．見学会の見学先は、候補先として折衝中のものもあり。

2025.5.12

事業	総会 顧問会 役員会 【本部事業】	担当幹事会 グループ事務担当者会議	見学会	研究発表会・講演会 技術講習会 体験型講習会 新技術領域への取組	技術交流会 技術者懇談会	社会貢献	学生自動車研究会 学生フォーミュラ	出版
4月			**4日(金)** No. 1 ユニバンス 本社工場 [ダッド]	**18日(金)** 第１回技術講習会 （アクトシティ浜松） ［ヤマハ発動機］		**20日(日)** 第１回キッズ・モノづくり ワンダーランド （岐阜：サイエンスワールド） ［日産オートモーティブテクノロジー］	**12 日(土)** WEB開催 参与会#1・学生委員会#1 安全ミーティング#1 [名古屋大学・名城大学]	**1日(火)** メルマガ発行、ＨＰ更新
5月	**16日(金)** WEB開催 春季合同役員会 No.1 担当理事会/常任幹事会 ［トヨタ車体］ ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **21日(水)～23日(金)** 【本部春季大会】 【人テク展2025横浜】 （パシフィコ横浜） **22日(木)** 【本部定時総会】 （パシフィコ横浜）		**9日(金)** No. 2 ヤマハ発動機 本社工場 [本田技研工業]			**10日(土)** 第２回キッズ・モノづくり ワンダーランド （石川：こまつの杜） ［スズキ］	**24日(土)** WEB開催 安全講習会＃１ [名古屋大学]	**7日(水)** メルマガ発行、ＨＰ更新
6月	**4日(水)** 通常総会・併催行事 （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［トヨタ車体］	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **17日(火)** No.5 担当幹事会 (STATION Ai) ［トヨタ車体］	**20日(金)** No. 3 三五 八和田山工場 [豊田合成]	**4日(水)** 総会講演会 (ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋) ［スズキ］		**8日(日)** 第３回キッズ・モノづくり ワンダーランド （石川：こまつの杜） ［スズキ］	**21日(土)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 ものづくりセミナー [豊橋技術科学大学]	**2日(月)** メルマガ発行、ＨＰ更新
7月	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **16日(水) ～18日(金)** 【人テク展2025名古屋】 （Aichi Sky Expo）	**4日(金)** グループ事務担当者会議 （トヨタ産業技術記念館） ［トヨタ車体］	**25日(金)** No. 4 CKD 本社・小牧工場 [アイシン高丘]	**16日(水) ～18日(金)** 人テク展 中部支部展示 （Aichi Sky Expo） ［アイシン］ **17日(木)** 研究発表会 （Aichi Sky Expo） ［デンソー］ オンデマンド配信 **21日(月)～8/8日(金)** 第２回技術講習会 ［トヨタ紡織］	**4日(金)** 第１回技術交流会 （刈谷市中央生涯学習センター） ［豊田中央研究所］ **18日(金)** 若手技術者懇談会 （Aichi Sky Expo） ［トヨタ自動車］	**5日(土)** 第４回キッズ・モノづくり ワンダーランド （三重：そらんぽ四日市） ［アイシン］	**5日(土)** WEB開催 学生委員会#2 安全ミーティング#2 [名古屋大学] WEB開催 **5日(土)** 安全講習会＃２ [＊＊大学] **19日(土)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 基礎技術交流会 （一宮スポーツ文化センター） [福井大学] ****日( )** 中部支部試走会#1 （小笠山総合運動公園） [＊＊大学]	**1日(火)** メルマガ発行、ＨＰ更新
8月	**1日(金)～2日(土)** 【本部 キッズ・エンジニア】 （Aichi Sky Expo） **21日(木)** 夏季合同役員会 No.1 理事会 No.2 常任幹事会 懇親会 （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［トヨタ車体］		****日(金)** No. 5 知の拠点 あいち [デンソーテクノ]			**1日(金)、2日（土）** 第5回キッズ・モノづくり ワンダーランド at キッズ・エンジニア （Aichi Sky Expo） ［東海理化］	**7日(木)～8日(金)** 中部支部試走会#2 （小笠山総合運動公園） [名城大学・＊＊大学] ****日( )** 中部支部試走会#3 （未定） [富山大学・]	**1日(金)** メルマガ発行、ＨＰ更新
9月	**8日(月)～13日(土)** 【本部・学生フォーミュラ 日本大会2025】 （Aichi Sky Expo）	**2日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.6 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**5日(金)** No.6 エア・ウォーター 地球の恵みファーム [大同メタル工業]	リアル開催＆オンデマンド配信 **19日(金)** 第３回技術講習会 (刈谷市産業振興センター小ホール) ［ジェイテクト］ オンデマンド配信 **10月6日(月)～ 24日(金)**		**28日(日)** 第6回キッズ・モノづくり ワンダーランド （三重：みえこどもの城） ［豊田中央研究所］	**8日(月)～13日(土)** 学生フォーミュラ日本大会2025 （Aichi Sky Expo）	**1日(月)** メルマガ発行、ＨＰ更新 **24日(水)** 中部支部報 宙舞No.97発行 [アドヴィックス]
10月	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 **15日(水) ～17日(金)** 【本部秋季大会】 （北九州国際会議場）		**3日(金)** No.7 ダイハツ工業 京都工場 [ジヤトコ]	**23日(木)** 第４回技術講習会 (三島市民文化会館) ［ヤマハ発動機］ **30日(木)** 体験型講習会 （トヨタ交通安全センターモビリタ） ［スズキ］		**26日(日)** 第7回キッズ・モノづくり ワンダーランド （福井：福井県児童科学館） ［三菱自動車工業］	**4日(土)** WEB開催 参与会#2・学生委員会#3 安全ミーティング#3 [名古屋大学・福井工業大学] ****日( )** WEB開催 中部支部交流会+OP [金沢工業大学]	**1日(水)** メルマガ発行、ＨＰ更新
11月	**19日(水)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 秋季合同役員会 （STATION Ai） No.2 担当理事会 No.3 常任幹事会 ［トヨタ車体］	**4日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.7 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**7日(金)** No.8 コンチネンタル 浜北工場 [東海理化] **28日(金)** No.9 ダイフク 滋賀事業所 [臼井国際産業、TTDC]	**24(月)** 第５回技術講習会 ITSワールド共催 (ポートメッセ名古屋) ［トヨタ紡織］	**14日(金)** 中堅技術者懇談会 (ウインクあいち) ［トヨタ自動車］	**9日(日)** 第8回キッズ・モノづくり ワンダーランド （富山：富山市科学博物館） ［豊田自動織機］	**15日(土)** 中部支部試走会＃４ （小笠山総合運動公園） [＊＊大学]	**4日(火)** メルマガ発行、ＨＰ更新
12月			**5日(金)** No.10 トヨタ車体 吉原工場 [トヨタ車体] ****日(金)** No.11 ボッシュ 東松山工場 [トヨタ自動車東日本]				****日( )** テクニカルセミナー（エンジン講習会） （静岡理工科大学） [静岡理工科大学] **13日(土)** WEB開催 学生委員会#4 安全ミーティング#4 [名古屋大学・静岡大学]	**1日(月)** メルマガ発行、ＨＰ更新
1月	**19日(月)** 新年合同役員会 No.2 理事会 No.4 常任幹事会 新年祝賀パーティー （ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝｺｰﾄ名古屋） ［トヨタ車体］		**23日(金)** No.12 AGC 愛知工場 [大豊工業]		**30日(金)** 第２回技術交流会 （刈谷市中央生涯学習センター） ［豊田中央研究所］	**18日(日)** 第9回キッズ・モノづくり ワンダーランド （静岡：焼津天文科学館） ［ヤマハ発動機］		**5日(月)** メルマガ発行、ＨＰ更新 ****日( )** 中部支部報 宙舞No.98発行 [三菱自動車工業]
2月		**3日(火)** ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ開催 No.8 担当幹事会 ［トヨタ車体］	**6日(金)** No.13 日本製鉄 名古屋製鉄所 [愛三工業]		****日(金)** 女性懇談会 （場所未定） ［トヨタ自動車］		**14日(土)** WEB開催 学生委員会#5 安全ミーティング#5 [名古屋大学] ****日( )** カート走行会 (ISK浜名湖店) [静岡大学] ****日( )** WEB開催 安全講習会＃３ [＊＊大学]	**2日(月)** メルマガ発行、ＨＰ更新
3月							****日( )** 学術研究講演会 （場所未定） [岐阜大学] ****日( )** レーステスト見学会 （場所未定） [愛知工業大学・＊＊大学]	**2日(月)** メルマガ発行、ＨＰ更新

［別紙6］ 2025年度 支部予算

・公益法人に求められる財務3 要件である、① 収支相償、② 公益目的事業比率50%以上、③ 遊休財産額の保有制限に対する率100%以内を満たすと共に、事業計画達成に向けたメリハリのある配分を実現した予算を策定する。

科目		行番号	2024年度 予算(a)	2024年度 決算(b)	2025年度 予算(c)	増減 差額(c)−(b)	備考（差額の主な要因など）	2023年度 実績(参考)
収入	1. 交付金収入	1	11,428,000	11,428,000	12,081,000	653,000		11,666,000
	(1)本部交付金	2	10,228,000	10,228,000	10,281,000	53,000		10,566,000
	(2)特別交付金(フォーミュラ試走会)	3	300,000	300,000	400,000	100,000	試走会4日間	100,000
	(3)特別交付金(社会貢献キッズ)	4	900,000	900,000	1,400,000	500,000	キッズ11日間+あいちITSﾜｰﾙﾄﾞ3日間	1,000,000
	2. 事業収入	5	9,518,000	11,417,212	11,478,000	60,788		9,492,716
	(1)支部通常総会	6	650,000	809,094	810,000	906		629,093
	(2)技術講習会・交流会	7	1,848,000	774,540	518,000	▲ 256,540		1,656,358
	a)第1・4回技術講習会	8	720,000	389,090	0	▲ 389,090	正会員参加費無料の継続	749,999
	b)第2・5回技術講習会	9	500,000	100,000	200,000	100,000	第5回のみ名古屋モーターショーと併催のため有料	241,817
	c)第3回技術講習会	10	300,000	18,182	0	▲ 18,182	正会員参加費無料の継続	299,999
	d)技術交流会	11	328,000	267,268	318,000	50,732		364,543
	(3)技術者懇談会	12	210,000	172,726	130,000	▲ 42,726		178,183
	(4)体験型講習会	13	350,000	0	0	0	正会員参加費無料の継続	300,000
	(5)見学会	14	390,000	404,534	390,000	▲ 14,534		675,445
	(6)支部報刊行	15	5,620,000	5,571,818	5,750,000	178,182		5,750,000
	(7)学自研	16	150,000	129,636	150,000	20,364		130,908
	(8)中部学生フォーミュラ	17	300,000	236,364	400,000	163,636		172,729
	(9)会員関連	18	0	3,318,500	3,330,000	11,500		0
	3. 雑収入	19	0	12,317	0	▲ 12,317		248
	当期収入合計（A）（1～3の合計）	20	20,946,000	22,857,529	23,559,000	701,471		21,158,964
	4. 前期繰越収支差額	21	8,498,934	8,498,934	7,279,394	▲ 1,219,540		6,567,065
	収入合計（B）	22	29,444,934	31,356,463	30,838,394	▲ 518,069		27,726,029
支出	1. 事業費	23	20,846,000	24,077,069	26,625,000	2,547,931		19,227,095
	(1)支部通常総会	24	1,641,000	2,018,587	2,040,000	21,413		1,629,915
	(2)講習会・交流会	25	2,355,000	2,448,327	3,412,000	963,673		2,134,841
	a)第1・4回技術講習会	26	583,000	777,377	724,000	▲ 53,377		533,528
	b)第2・5回技術講習会	27	783,000	832,465	878,000	45,535		715,618
	c)第3回技術講習会	28	545,000	412,111	1,125,000	712,889	オンライン費用増（ハイブリッド開催＋オンデマンド配信）	520,850
	d)技術交流会	29	444,000	426,374	685,000	258,626	軽飲食費増	364,845
	(3)技術者懇談会	30	916,000	617,432	864,000	246,568	会場費増	416,281
	(4)体験型講習会	31	1,276,000	528,191	543,000	14,809		1,088,529
	(5)見学会	32	1,761,000	1,063,292	1,358,000	294,708	バス費用増（バス利用2回増）	1,374,737
	(6)研究発表会	33	81,000	57,065	142,000	84,935		57,593
	(7)支部報刊行	34	5,350,000	6,600,039	5,748,000	▲ 852,039	原稿料減（外部ライター8回→6回）	4,913,090
	(8)社会貢献活動	35	2,157,000	2,557,128	2,372,000	▲ 185,128	備品購入費減	1,675,485
	(9)学自研	36	460,000	494,814	704,000	209,186	交通費増（講師・学自研経験者の社会人）	526,398
	(10)中部学生フォーミュラ	37	770,000	988,323	950,000	▲ 38,323		1,663,578
	(11)刊行物出版	38	0	0	0	0		0
	(12)会員関連	39	1,750,000	3,466,892	5,402,000	1,935,108	人テク展名古屋 中部支部企画展示設営費増	557,758
	(13)役員会	40	1,288,000	1,970,835	1,803,000	▲ 167,835		915,855
	a)夏季役員会	41	630,000	693,078	716,000	22,922		100,600
	b)新年役員会	42	630,000	818,384	787,000	▲ 31,384		784,688
	c)春季役員会・秋季役員会	43	0	287,110	200,000	▲ 87,110		1,909
	d)担当幹事会	44	28,000	172,263	100,000	▲ 72,263		28,658
	(14)共通	45	1,041,000	1,266,144	1,287,000	20,856		2,273,035
	当期支出合計（C）	46	20,846,000	24,077,069	26,625,000	2,547,931		19,227,095
当期収支差額（A）−（C）		47	100,000	▲ 1,219,540	▲ 3,066,000	▲ 1,846,460		1,931,869
次期繰越収支差額（B）−（C）		48	8,598,934	7,279,394	4,213,394	▲ 3,066,000	《繰越金合計》	8,498,934